

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 3月9日

調査者名 上田 博之

要請番号 (004-97107)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ブータン	(日本語) 農産物加工 (職種コード 161) (現地公用語) Agricultural Products Processing	新規 交替 代目	1 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)配属省庁名 (日本語) 貿易・産業省 (現地公用語) Ministry of Trade and Industry			
	2)勤務先名 (日本語) ブータン アグロインダストリー 社 (現地公用語) BHUTAN Agro industries Limited			
	3)勤務先住所 Thimphu, BHUTAN 主要都市 (ティンプー市内) から 12km 交通手段 (バス) で 0.5時間			
	4)事業内容及び予算 農業の振興と農家の現金収入源確保のために設立され、1994年に操業を開始した。 周辺地域の約300戸の農家が契約農家として野菜や果樹の委託生産をしている。工場の従業員は正社員40名、 パートタイム35名、年間生産量は70万ユニット (1製品を1ユニットとして計算)。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) 工場で生産された野菜や果物の缶詰、ジュース類は国内での消費の他に主にインドやパ ングラデシュに輸出されているが、製品の品質が安定しないために輸出が伸び悩んでいる。そこで、品質の安 定と高品質の製品生産のために隊員派遣が望まれている。			
	2)隊員の地位 (日本語) 生産管理者 (現地公用語) Food Technologist			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生産されている物は野菜 (アスパラ、コーン、きのこ) や果物 (桃、パイナップル) の缶詰とジュース (リンゴ、ミカン、トマト、マンゴー) が主で、他にジャム (リ ンゴ、イチゴ、マーマレード) やピクルスを生産しているが、リンゴジュースにおりがたまったりイチゴジャム の分離、缶詰類の品質が一定しない等の問題があり、品質の向上と新製品の開発に期待がもたれている。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 試験室に備えてある物は、顕微鏡、はかり、オープン、糖度計、水質検査キット等			
要 件	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパート1名、専門学校卒、4年の経 験あり、28才		6)指導対象者の技術レベル、年齢 タイの缶詰工場で4カ月間の研修をした経験があ るのみ。	
	7)訓練すべき言語 (英) 語			
条 件	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 資金援助及びボランティアは派遣されていないが、設備はデンマークと日本の援助によるもの。また、試験室 にインド人の従業員が1名いる。			
	9)生活環境：気候 ( 乾季10月～4月 雨季 5月～9月) ・気温 ( 10～30℃ 位) 任地の人口 ( 3万 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成9年 8月25日

33

調査者名 Ms.Supaporn/甲斐尚子

要請番号(055-97-106)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 農産物加工 (職種コード161) (現地公用語) Rural Development: farm women	● 新規 ○ 交替 代目	1人	10年2次 絶対の場合は○印
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 農業協同組合省 農業普及局 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Department of Agricultural Extension			
	2)勤務先名 (日本語) ナン県農業普及事務所 (現地公用語) Nan Provincial Agricultural Extension Office			
	3)勤務先住所 主要都市( チェンマイ )から約 320 km 4/5 Thanon Robmuang-Tawantok, Amphur Muang, 交通手段( バス )で 約 5 時間 Nan 55000.			
	4)事業内容及び予算 地域の農業振興を主目的として、地域農民を対象とした農業技術指導の他、各種生産活動の育成指導を行う。農村婦人対象の事業としては、生活改良普及の他、生産組織の運営・生産・販売にかかる指導支援、更に融資仲介、資機材/原料の調達支援等を行う。県事務所の他、郡レベルに出張所を置く。全職員144名(準公務員を含む)、内関連分野職員は約20名。			
要請概要	1)要請理由(目的) 経済発展の著しい都市部に対し、農村部では社会基盤整備の遅れ、農産物価格の低迷等により、その生活は貧しく、都市部への出稼ぎ者の流出による地域社会の疲弊、女性の性産業従事等の社会問題を生じている。このため、地域で安定した農外収入源の確立を目指して、主に加工食品・織物/手工芸品等の生産の育成指導を行い、多くの生産販売事業が育ってきたが、安定した生産・品質管理、商品開発、組合運営等の改善のため、外部からの新たな知識/情報/手法/技術の導入を求めて要請された。			
	2)隊員の地位(日本語) 指導員 (現地公用語) Japanese Volunteer			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 県事務所を拠点に地域農村を巡回し、農村婦人による農外生産活動として、農産物加工食品の生産にかかる、実践的な生産・品質管理、パッケージング、製品開発指導を行う。 現在の加工品は主に果物(龍眼・タリド・バナナ・ナツ・ココナツ)・豆類・餅米等の乾燥・練り菓子類が多い。地域及び加工品毎に生産組合が組織され、専従作業による生産・販売規模に達しているが、製品の均質化・保存性・滅菌・加工法・包装等の改善と新製品の開発が求められている。果物・穀類等の加工食品生産及びパッケージングの知識・技術が必要。地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場等を総合的に観察し、可能性を見出す幅広い視野と企画力も求められる。巡回指導形の活動となり、地方の出張所に寝起きすることもある。住民の生活に溶け込み、何にでも挑戦する積極性が必要。			
	4)隊員が利用できる機材の機種名・形式、設備など(写真添付のこと) 事務所：加工・調理・検査機器等はない。 現場：作業場、調理場、天日乾燥施設、ガスオープン、冷蔵庫、練機、他。(生産品により異なる)			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業研究所長：農学士、男性、業務経験20年、42歳 家政指導員：空席。 郡・区の駐在普及員：大卒程度。 (食品加工に関する専門知識はない)	6)指導対象者の技術レベル、年齢 駐在普及員、農村婦人：17~60歳、小/中/高卒程度。婦人は現に加工経験あり。	7)訓練すべき言語( タイ語 )	
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在はなし。 過去に米国平和部隊数名が村落開発分野で活動。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)		実務経験	
生活	生活環境：気候( 亜熱帯性 乾季 12月~4月 雨期 5月~11月 )・気温(10~35℃位) 任地(県)の人口( 47 万人/県) 日用品：価格(普通)、品質(普通)、物資(普通)			

# 青年海外協力隊派遣受人希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 96 - 0 - 11 )

記入日 平成 8年 2月 7日  
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 水産物加工 (職種コード 166) (現地公用語) Transformation des produits Halieutiques	新規交代目	男女不問 1人	10年 2次絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 内務省農村振興課ニョジョール郡事務所 (現地公用語) Ministère de l'Interieur, Centre d'Expansio Rurale Polyvalent de Niodior			
	2) 住所 ファティック州フンジュン県ニョジョール郡 主要都市 { ダカール } から 220 km 交通手段 { 車・船 } で 5 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。 漁業・一般保健衛生・水森林土壌保全局からの出向職員がいる。 活動の予算として 年間 280,000 FCFA 程度。			
	1) 要請理由 (目的) 内海の島からなるニョジョール郡では、牡蠣・小型のあさり・えび・小魚の漁獲がある。大消費地から遠く、運搬手段も制限され、貯蔵施設の未整備もあり、生のまま市場に提供するのが困難な状況にある。女性グループを中心として水産物の加工を行い、付加価値を付けて販売をしたり、保存食品とするための技術の移転を目的としている。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 水産加工技術者 (現地公用語) Technicien Halieutique			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先と協議して郡内の漁村を巡回し、漁民と共に水産物加工にかかわる協力を行う。島の海岸のマングローブに付く牡蠣は小型であるが、天然ものの収穫が減ってきて、養殖を行っているところもある。内海は水深の浅い砂地が広がっており、黒い小型のあさりのような貝が豊富に獲れている。えびは中型のものが大西洋の沖合で獲れると言う話である。天日で乾燥をする程度はおこなっているが、それ以外は何も施設が無い。何をどう加工するかという一番最初の段階からの企画・運営を期待されている。加工経験3年以上の女性が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 地域内移動のための船 (40馬力)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 漁民 (主に婦人グループ) 20~50歳		
7) 訓練すべき言語 (フランス・セーレ・ウロフ) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~6月 雨季 7月~10月・気温 (20~40℃位) 任地の人口 (3,000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

## 青年海外協力隊受入希望調査票

記入日 平成9年2月12日

要請番号 (283-97-0-03)

調査者名 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 水産物加工 (職種コード: 166)	交替 2代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Fish Processing			
配 属 先 概 要	(1)配属先省庁名 (日本語) 農業、食料、漁業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture Food and Fisheries			
	(2)勤務先名 (日本語) 漁業局 ロッキンバーステーション (現地公用語) Department of Fisheries, Lochinvar Station			
	(3)住所 P,O,Box 660098 Monze 主要都市 ( Monze ) から50km 交通手段 (車 ) で 1時間30分			
	(4)事業内容および予算 漁業局の年間予算約1、5億円の一部として予算を計上している。魚の加工法を改善することで国内の魚市場の活性化を計るために魚の加工方法、料理の仕方等を研究している。現状、薫製施設、実験室はあるが、ほとんど稼働していない。			
要 請 概 要	(1)要請理由 (目的) カフェ川流域の漁民の魚の加工法はとても原始的であり、そのため漁獲後のロスが多い。燃料節約ができ、質の良い製品を製造可能なChorkor Kiln (薫製竈)を導入し、普及することにより、漁民の生活をより豊かなものにする。			
	(2)隊員の地位 (日本語) 水産局調査官 (現地公用語) Fisheries Research Officer			
	(3)期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 ロッキンバー国立公園内にある、ステーションに勤務し、カフェ川流域に住む、零細漁民に竈を普及する。竈の利点等を、解りやすく対象漁民に伝え、彼等が自ら進んで、それを作り維持していけるよう手助けする。高度な技術は必要としないが村の状況に応じた柔軟な思考力、環境への適応力が求められる。			
	(4)隊員が利用または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし			
要	(5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		(6)指導対象者の技術レベル、年齢 高等教育を受けていない漁民に対し、簡単な薫製、干物が作れる程度。	
			(7)訓練すべき言語 英 語	
(8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 水産高校卒			
生 活	生活環境: 気候 (サバナ気候) 乾季4月~10月 雨季11月~3月 気温 (10~30℃位) 任地の人口 ( 300 人) 日用品: 価格 (□高い・■普通・□安い)、品質 (□良い・■普通・□悪い) 物資 (□豊富・□普通・■欠乏)			

□ 募集資料用

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (037- 98003 )

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 森林経営 (職種コード 170)	新規 交代 1代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ой модны менежмент			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 自然環境省			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立大学生物学部 主要都市 ( ) から km (現地公用語) Монгол улсын их сургууль Биологийн факультет 交通手段 ( ) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市			
	4) 事業内容及び予算 1968年、国立農業大学で森林研究学科が設立され、1990年に現在の国立大学生物学科に移籍された。生物学部は、森林研究学科、動物研究学科、植物研究学科、生物物理学、遺伝子生物学、生態学、生物有機化学学科に分かれている。生物学部教師数60～70名、学生360名。森林研究学科は教師6名、助手1名、学生68名。当国の林業分野に関する全般的な教育、研究を行っている。学部年間予算は17億トゥグルク。学科の年間予算は1億4千万トゥグルク。(97年度)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同学部では森林測量、森林遺伝学研究、森林経営学のレベル向上をめざしているが、ロシア式の技術、教材のままであり、今後日本の森林施業管理技術を導入したいという希望から隊員が要請された。空中写真と現地調査による資源量の把握等の森林測量、育成型林業への転換を計っている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Багш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 測樹学、森林経営学等を森林経営に必要な授業を担当するほか、夏期の実習 (地方) の指導をする。実習は年2回、春21日間、夏28日間おこなわれる。森林研究学科68名の学生を対象に1学年から4学年を受け持つ。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 土壌水分計量器、温度測定、ルクス計、顕微鏡等 (全てロシア製) 別添写真参照			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、同学科卒、経験2年、森林研究学科教師、男性 25歳～35歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート2名および学科の学生(18～22歳)	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特に無し				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学科) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候 乾燥 ) 気温・年間平均気温 ( -2℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月21日

調査者名 佐藤 尚之

要請番号 (046-98005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 森林経営 (職種コード) 170	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Forestry			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 西ミンドロ国立大学 (現地公用語) Occidental Mindoro National College			
	2) 住所 San Jose, Occidental Mindoro 主要都市 (サン・ホセ) から 0 Km 交通手段 ( ) で 分			
	3) 事業内容及び予算 小学校から大学まで、生徒数5000人の学生 (大学生は約3800人) を有する国立大学である。6つのキャンパス、13の学部を持つ。職員数は234人。1997年度の予算は4,000万ペソ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学校が2年前に購入した、28畝の Experimental Forestry の運用を開始したが、知識のある教師が不足しているため、隊員の要請となった。Experimental Forestry は町の中心から7km離れている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 学校のカウンターパートとともに Experimental Forestry の運営を行う。また、森林保護、生態学調査および学生への実習指導を行う。森林保護、管理など森林に関する全体の知識が必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 風力水車 (地下水を汲み上げるもの) ナーセリー (カシュー、マンゴ、ナラ、ジェメリーナ、イビルイビルなどの苗畑)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Emmanuel U. Garlit 男性、約30才 Experimental Forestry Coordinator		6) 指導対象者のレベル、年齢 森林学部の教師3名、および学生	
7) 訓練すべき言語 (英語/タガログ語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格 大卒以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 12月～ 5月 雨期 6月～ 11月) ・気温 (30℃位) 任地の人口 ( 7万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成 10年 2月 10日

要請番号 (037- 98002 )

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 森林保護 (職種コード 171) (現地公用語) Ой мод хамгаалал	新規交代 1代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 自然環境省			
	2) 勤務先名 (日本語) 森林調査計画センター 主要都市 ( ) から km (現地公用語) Ойн хайгуул судалгаа・төслийн төв 交通手段 ( ) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市			
	4) 事業内容及び予算 同センターは野性動物保護、森林保護を目的に調査・研究を行ってきたが、96年、組織改革により、森林生態系調査および造林、保全の研究を主に行う機関として森林調査研究センターに変更された。森林技術官20名。ウランバートル市郊外ダンバダルジャーに研究のための試験場を持ち、種子、育苗の研究を行っている。夏期にはモンゴル北部森林地帯での調査活動を行う。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国の林業はロシアの技術指導による天然林採取型である。近年の大規模な森林火災、密伐採により森林の劣化が著しく進んでいる。このため同センターでは森林保全、造林が急務であると考えているが、病害虫や被災林への対応技術が低いため隊員の協力を求めている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林技術官 (現地公用語) Ойн мэргэжилтэн			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 96年春の森林火災により被害を受けた森林地帯において、しん喰虫等の病害虫被害を調査、駆除すると共に、火災により焼失した森林地帯の造林計画に携わる。冬期は首都の同センターにおいて調査の分析、研究を行い夏期は現地 (主にセレンゲ県森林地帯) にて森林保全の業務に協力する。地方出張が多い為、男性であることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 3名、大卒または専門学校卒、10年以上、森林技術官、研究官、25~35歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同左 (作業員を含む)	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICAによる森林管理計画 (開発調査) が96年までの4年間実施された。現在、ダンバダルジャーの試験場で植林の隊員が活動中。			
	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学科) 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候 乾燥) 気温・年間平均気温 ( -2℃位) 任地の人口: ( 65万人 ) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10年 2月 7日

調査者名 山本 竜正

要請番号 ( 243-98-005 )		調査者名 山本 竜正		
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 生態調査 (職種コード173)	新規 ○ 交替 2 代目	1 人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ecological Research			
配 属 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 観光・公園・野生生物省 (現地公用語) Ministry of Tourism, Parks and Wildlife			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立公園野生生物局 リウォンデ国立公園 (現地公用語) Department of National Parks and Wildlife, Liwonde National Park			
	3) 勤務先住所 P.O. Box 41, Liwonde 主要都市 ( ブランタイヤ ) から 120 km 交通手段 ( バス ) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 リウォンデ国立公園は面積約 540平方キロメートル、マロンベ湖から南流するシレ川の 河畔を中心とした公園である。5名の Officerを中心に約20名の警備員が4か所のキャンプ地に常駐している。 業務は公園の管理・マラウイの中学生などを対象とした教育・動植物調査・経理に別れている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国立公園の調査部では、各公園内と周辺部における動物、植物、気象、自然資源利用 などに関する情報を収集し解析する役目を担っている。しかしながら実地の調査に関する知識と経験を有する 人材が不足している。リウォンデ国立公園ではクロサイなどの導入事業が行われており、これについても調査 計画の立案と実施、データ解析を望まれる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 公園野生生物調査官 (現地公用語) Park and Wildlife Officer (R)			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 動物生態学や植生、自然環境に関するデータ収集と 解析などの知識。特に大型哺乳類に関する個体数調査や追跡調査の経験があれば望ましい。業務は主に調査・ 研究に絞られるが、自然保護や国立公園管理に関心と理解があること。また、同公園内の生活環境に対応できる 生活力も求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 4輪駆動車、双眼鏡、フィールドスコープ、赤外線センサー付きコンパクトカメラ、GPS 受信機、発電機、 テント、スポットライト			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	1名、大卒、経験殆どなし、 Park and Wildlife Officer (R)		同左	
	29歳		7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 環境教育部門にピースコー1名、警備員教官として南アフリカ人1名			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学) 自動二輪免許 (小型)			
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 (20~35℃位) 住地の人口 ( 5万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年2月5日

調査者名：ブルガリア調整員

要請番号 (507-98-0-04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	新規 交替  初 代目	1 人	10年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ecological Research			

配属先概

1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水域省  
(現地公用語) Ministry of Environment and Water

2) 勤務先名 (日本語) ヴェリコ・タルノヴォ地域環境監視局  
(現地公用語) Regional Inspection of Environment, Veliko Tarnovo

3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア) から250KM  
19, Hristo Botev Str. 5000 Veliko Tarnovo  
交通手段 (バス) で3時間

4) 事業内容及び予算: 同監視局は国内に16ある地域環境監視局の一つ。14の自治体を含むヴェリコ・タルノヴォ圏内の森林、水質、土壌汚染に対する情報収集及び環境保全に対するアドバイスを行なう。職員数約30名で6名が実験室にて働いている。現在PHARE計画が進めている、当国内の地方監視局センターの一つとして選ばれ、大規模な測定機材の供与とともに測定値/方法の標準化が進められている。

要請

1) 要請理由 (目的): 当地環境省では、94年より主要河川のバイオモニタリングを新しい監視業務として取り入れており、5つの地方監視局をその実施機関に選んでいる。同監視局もその一つであるが、この分野は国内でも経験ある技術者も文献も不足しており、通常業務としては未だ成り立っていないのが現状である。現在水質検査隊員が、情報収集を行ない、バイオモニタリングの基礎造りを始めており、その業務を引き継ぎ、発展させていく人材が要請されている。

2) 隊員の地位: (日本語) 研究者 (現地公用語) Researcher

3) 期待される具体的業務内容及求められる技術の範囲: 水棲昆虫のサンプリング手法及び保存、また昆虫の種の分別、水質評価方法を通常業務として行なう。また水棲昆虫のデータベース構築を助ける。

概

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと):  
顕微鏡、シャーレ、あみ、携帯PH、酸素メータ

要

5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢):  
Mr. Plamen Hristov、バイオモニタリング担当  
28才、修士号

6) 指導対象者の技術レベル、年齢:  
バイオモニタリング経験はまだ浅い

7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置):  
PHARE計画より、原子吸光度計、コンピュータ、ファックス等の機材が大規模に導入されている。

条件

学歴、経験、資格、性別: 水棲昆虫を主としたバイオモニタリングの経験2年  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境: 気候 (明確な四季有 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月・気温 ℃位)  
任地の人口 (8万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い、普通、悪い)  
物資 (豊富、普通、欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月19日  
調査者名 井出 修、佐藤 尚之

要請番号 (046-98006)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 植林 (森林経営) (職種コード) 174	新規 交 替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Forestry			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 ラモンマグサイサイ賞財団 (現地公用語) Ramon Magsaysay Award Foundation			
	2) 住所 1680 Roxas Boulevard, Malate, Manila 主要都市 (バラガ) から 15 Km (プロジェクトサイトは Mt. Samat, Diwa, Pilar, Bataan) 交通手段 (車) で 20 分			
	3) 事業内容及び予算 アジアのノーベル賞と呼ばれるラモン・マグサイサイ賞を授与することを本来の事業としている。サマット山での植林プロジェクトは慈善事業として位置づけられている。毎年7月に植樹祭があり、その経費は宮崎県日比友好親善協会が負担しており、毎年植樹祭には40名前後が宮崎県より参加している。			
	1) 要請理由 (目的) 財団ではサマット山周辺に植林活動を行ってきている。5～6年前に山火事が発生し、その植林活動が大きく後退してしまった。長期間に渡り植林活動、森林保護を指導する体制のために協力隊の要請となった。任地のバターン州には財団の事務所はない。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 森林監督官 (現地公用語) Forester			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 植林地の植林計画の作成・適正樹木の選定を行い、植林の準備とその後の管理計画をたて、それをワーカと共に実行し、苗畑管理、森林保護を作業者に指導していき。また、植樹祭の準備として日本の協力団体である宮崎県日比友好親善協会と財団、そして環境天然資源省との間の調整業務も行う。マニラのラモン・マグサイサイ賞財団からは月に1回程度、進捗確認などで現地を訪問する。労務提供型の活動が主となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 特になし			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性2名。高校中退。40～50代。ワーカ 以前、環境天然資源省の森林官として働いた経験がある。 英語はあまり通じない。		6) 指導対象者のレベル、年齢 左記、2名のワーカが指導対象者	
7) 訓練すべき言語 (英語/タガログ)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 植樹祭には宮崎県日比友好親善協会の参加がある				
条件	学歴、経験、資格 短大卒以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 12月～ 5月 雨期 6月～ 11月) ・気温 (30℃位) 任地の人口 ( 万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年1月5日

要請番号 253 -98-0-02

調査者名 池内 修

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 植林	新規	男 人	10年2次隊
	(職種コード: 174)	X 交代	女 人	( ) 絶対
	(現地公用語) REBOISEMENT	代目	不問 1 人	(X) 以降

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 水利環境省、環境局 (現地公用語) MINISTERE DE L'HYDRAULIQUE ET L'ENVIRONNEMENT, DIRECTION DE L'ENVIRONNEMENT
	2) 勤務先名 (日本語) カレゴロ緑の推進協力プロジェクト (現地公用語) PROJET DE PROMOTION DE LA VERDURE AKAREY-GOROU
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニアメ) から 40 km ティラベリ県コロ郡シキエ村 交通手段 (車) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算: このプロジェクトは地域住民と共に生活、環境の改善の為に植林、果樹、野菜栽培の指導、啓蒙活動を行なっている。また村落開発分野としてかまどの改善指導、調査などを実施している。予算は年間2千万円程度。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 砂質土壌が多い為に風雨による浸食を受けている地域がある。第2フェーズでは、村民レベルで浸食を食い止める対応が出来るように植林活動を行なっていく。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 植林技師	(現地公用語) INGENIEUR FORESTIER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 植林分野では苗木生産が主な仕事となる。専属のコーディネーターや現地駐在の森林官との協議、村民へのアンケート調査など植林の知識だけでなく、交渉能力も必要。技術は高くなくてよい。 砂防対策に関する知識を持っているとなおよい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真貼付のこと): ノートパソコン、ビデオ編集機、デジタルカメラ、8mビデオ、GPS、発電機	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) コーディネーター (森林官) 1名 現地駐在森林官 1名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村民 7) 訓練すべき言語: フランス語、ザルマ語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 隊員10名 (果樹2、植林3、野菜3、村落開発2)	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ):	
	生活 生活環境: 気候 (酷暑) 乾期10月~5月 雨期6月~9月・気候 (15℃~45℃位)、首都近郊村落 任地 (村、プロジェクト事務所あり)・電気 (なし)、水 (井戸)、ガス (なし)、物資 (ほとんどない)	

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10 年 2 月 6 日  
調査者名 山際 秀雄

要請番号 ( 334 - 98005 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サルバドル	(日本語) 植林 (職種コード 174) (現地公用語) REFORESTACION	新規 交替 1 代目	1 人	10年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) エル・サルバドル環境財団 (現地公用語) FONDO AMBIENTAL DE EL SALVADOR (FONAES)
	2) 勤務先名 (日本語) PROCHALATE (チャラテナンゴ復興事業) (現地公用語) PROCHALATE
	3) 勤務先住所 NUEVA CONCEPCION Dpto. CHALATENANGO Y Ciudad CHALATENANGO 主要都市 ( サン・サルヴァドル ) から 5km 交通手段 ( バス ) で 1 時間 5 分
	4) 事業内容及び予算 内戦の終結と共に内外からの必要性に応え、1994年議会の承認を経て結成された。同財団の事業は国の環境政策にのっとり、自然資源並に環境に係る保護、保存、改善、復旧及び適正な利用に関するプロジェクトプラン、プログラム、活動に経済的支援を行うため、必要な資金を収集し管理、運営することが主である。1997年予算は、874,192.18 コロン (1USD = 68.70)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 94年の創設以来、多額の資金を投じ、具体的には全国各地の民間団体が推進する水源保護、植林、土壌保存、汚水処理等々様々な環境プロジェクトを支援し、実行させて来たが、その成果は十分でないと評価され (政府内部及び国民の声)、その原因は優良なプロジェクトに対し、資金のみで、技術面でのサポートが成されなかったとされているため。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員はヌエバ・コンセプション町を拠点として、環境財団が支援するチャラテナンゴ開発協会が実施する植林プロジェクトの推進に技術的支援を行う。伏採、土壌流失……等人為的に森林が砂漠化している状況の地域を緑地化する。このため隊員は植林に関する必要な事前調査と設計を行い、更にその実施にあたって住民を技術的に指導する。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 未定、但し各プロジェクト現場にて用意される予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15~50才位までの男女。 多くは中学卒。
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) PRO-CHALATEにはUNION EUROPEAが支援している。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 経験 3 年。
生活	生活環境: 気候 ( 熱帯夏雨気候 ) 乾季 11 月 ~ 4 月 雨季 5 月 ~ 10 月 ・ 気温 ( 20 ~ 32 °C 位 ) 任地の人口 ( 2 万 人 ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ・ 普通 ・ 安い ) 品質 ( 良い ・ 普通 ・ 悪い ) 物資 ( 豊富 ・ 普通 ・ 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10年 / 月 30日

調査者名 近藤 慎一

要請番号 ( 340 - 98014 )		区 分		受入希望人数	派遣希望時期
国 名	職 種 名	新 規 交 替 代 目		1 人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
グアテマラ	(日本語) 植 林 (職種コード 194) (現地公用語) Reforestall				
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立農業学校 (現地公用語) Escuela Nacional Central de Agricultura.				
	2) 勤務先名 (日本語) 国立農業学校 (現地公用語) Escuela Nacional Central de Agricultura				
	3) 勤務先住所 Bárcenas, Villa Nueva 主要都市 (グアテマラシティ) から 20 km 交通手段 ( バス ) で 1 時間				
	4) 事業内容及び予算 学校は中等レベルの農業技術および林業技術の育成を目的としている。予算は年間 150万USドルを計上している。				
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) グアテマラでは森林伐採による森林破壊が問題になっており、植林の技術に大きな期待が寄せられている。学校では大規模な植林を計画しており、隊員には学生に対し実習を通じて苗木生産および植林技術の指導を期待している。				
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校では午前 8:30~11:00 実習 午後 1:00~5:30 講義を行っている。特に実習には力を注ぎ、隊員は森林学科の学生に対し教師とともに苗木生産、植林の実習の指導を行う。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)				
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ホドリゴ・ロペス (34才) 林学修士 森林学科調整員 崑山村において 林業の研究および教育を行ってきた。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 森林学科の学生 1~3年生、 年齢は 15~20 歳		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		特になし		
条 件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学科) (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生 活	生活環境: 気候 ( 温暖 熱帯高原性 乾季 12月~5月 雨季 5月~11月 ) ・気温 ( 18~30 °C位 ) 任地の人口 (10,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)				

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 10 年 1 月 30 日

調査者名 近藤 慎一

要請番号 ( 340-22017 )					
国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期	
グアテマラ	(日本語) 植林 (現地公用語) REFORESTACION (職種コード 174)	○ 新規 交代 1 代目	1 人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 農牧食糧省				
	2) 勤務先名 AIRES (NGO) (現地用語) ALIANZA INTERNACIONAL REFORESTACION				
	3) 勤務先住所 4 CALLE 1-56 ZONA 3 主要都市 ( 首都 ) から 約 60 km CHIMALTENANGO 奇マルテンゴ市 交通手段 ( バス ) で 1, 5 時間				
	4) 事業内容及び予算 周辺 18 農村を対象に主に植林と薬草普及に取り組んでいる。8名のスタッフが各村に組織される農家団体を担当し巡回指導を行なう。年間の業務資金は、Q 723, 520であるが、近年資金援助先から自立の目的のため援助は減少方向にある。				
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) この国の山々を見ると、燃料用に伐採されて地表がむき出しの状態が多い。表土が浅いために一度伐採されてしまった土地は自力で再生できず、植林による手助けが必要である。地元NGOにおいて、植林の普及活動が行われているが専門的な知識に長ける者に欠けるため。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及員 (現地公用語) EXTENSIONISTA				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 PA 地元の植林NGO団体と共に活動を行い、地域農民への植林普及活動が望まれる。有機農業への関心が高く、堆肥等の知識が求められる。現場での苗作りや巡回指導の他に、職員を対象とした勉強会が定期的に行われ、栽培技術面だけでなく、経営管理に至るまでの知識が必要とされる。				
	4) 隊員が利用、又は扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと)				
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
	26才 農業高校 (ENCA) 植林学部卒業		農村婦人グループ 近郊農村の農民 NGO職員		
7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語					
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊より1名					
条 件	学歴、経験、資格、性別 受入れに不可欠な条件のみ記入				
生 活	生活環境：気候 ( 熱帯高原性 ) 乾期 11月～ 5月 雨期 6～10月 ・気温 (10-30℃位) 任地の人口 (4, 5000人) ・日用品：価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通・悪い 物質 (豊富) 普通・欠乏				

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月15日

調査者名 長澤浩昭調整員

要請番号(43198003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 植林 (現地公用語) Afforestation (職種コード174)	新規 交替 1代目	1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配	1)配属先省庁名 (日本語) ポンペイ州総務局 (現地公用語) Bureau of Public & Governmental Relation			
属	2)勤務先名 (日本語) ネイチャー コンサーバンシー (非政府組織) (現地公用語) The Nature Conservancy (TNC)			
先	3)勤務先住所 主要都市(コロニア市内)から 0Km Kolonja Pohnpei, FSM 96941 交通手段(自転車)で 0分			
概	4)事業内容及び予算 TNCは非営利の国際的な環境保護団体で希少動植物の保護とエコシステムの保全を土地と水源の保護の見地から進めている。同団体は1951年に米国で設立され、ミクロネシアでは分水線の保護を目的としたプロジェクトを政府機関、伝統酋長、地域住民との連携を図り展開している。ミクロネシアフィールドオフィスの年間予算は30万ドル、スタッフ数は5名である。			
要	1)要請理由 (目的) 高地でのサカオ(胡椒科の植物で儀式でお酒のように飲むもの)の植林が原生林を減少させ、保水能力の低減や表土流失等の自然破壊に発展しつつある。その防止のためにTNCはミクロネシア短大とポンペイ州資源管理開発局との連携により経団連基金等の支援を受け低地でのサカオの植林運動を行い原生林の保護に努める運動を開始し、そのプロジェクトの植林分野での技術的支援を求められた。			
請	2)隊員の地位 (日本語) 植林技師 (現地公用語) Lowland Cropping System Specialist			
概	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 サカオは換金作物としてここ20年間に栽培面積が拡大され、栽培はより成長の早い高地(原生林が多い地域)に植林されるようになった。隊員は現地のスタッフとともに低地での植林拡大のために栽培手法を研究調査し、あわせて島内での植林普及の支援をする。実際の活動は植林のための約200箇所の種苗施設への技術支援、助言、定植後の調査を同時継続で行うこととなる。熱帯植物に関する知識があることが望まれる。			
要	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 日産ピックアップトラック、船外機ボート コンピューター、インターネット、電話 調査用の基本的な機材			
要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mayoriko Victor, Community Conservation Coordinator, 男性 短大卒 農学専攻 経験年数15年 38歳	6)指導対象者の技術レベル、年齢 対象者：カウンターパート 対象者：地域住民、農民		
	Mark Kostka, Project Assistant, 男性 短大卒 農学専攻 経験年数5年 27歳	7)訓練すべき言語(英、ポンペイ)語		
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 運営資金として各国からの寄付を受けている。日本の経団連自然保護基金からの資金援助あり。 人的支援として短大、資源管理開発局からある。ミクロネシアフィールドオフィスの代表は米国人である。			
条件	学歴、経験、資格、性別 植林経験、種苗管理経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(熱帯雨林性 年中雨季)・気温(30℃位) 任地の人口(30,000人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			





# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年2月4日

調査者名： 下藤 実調整員

要請番号 ( 316-98001 )				
国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
チリ	(日本語) 漁具漁法 (職種コード 181 )	新 規 交 替 代 目	1 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Metodos y aparejos de pesca			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) チャニャラル市役所 (現地公用語) I. Municipalidad de Chanaral			
	2) 勤務先名 (日本語) チャニャラル市役所企画調整課 (現地公用語) Secretaria Comunal de Planificacion y Coordinacion(SECPLAC)			
	3) 勤務先住所 Calle Merino Jarpa 801, Chanaral, III region 主要都市 ( コピアポ ) から 150 km TEL:480042 交通手段 ( 車 ) で 2.0 時間			
	4) 事業内容 : チャニャラルは、第2州と3州の境に位置し周囲を砂漠に囲まれた海沿いの人口4万人の小さな 及び予算 地方自治都市である。その行政機関である市役所は、地域の社会・経済・文化の振興を図り、 住民の要求、必要性を検討し、その発展を担っている。年間予算は約US\$1,600,000			
要 請 概 要	1) 要請理由 : 自治都市として権限委譲された地方の小都市は、財源が乏しく優秀な人材を獲得するのが難し (目的) く、計画通りの成果が出ていないのが実状である。約150家族の漁民の生活向上につながる プロジェクトもチリ国内ボランティアの協力を得て実施中である。しかし、伝統的漁法 (小型漁 船からつりや投網など) から他の漁法に変える技術指導員が不足していることから要請越した。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Asesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 企画調整課の漁業担当と共に漁獲の向上、効果的な漁法、目的にあった漁具の改良などの 助言や指導を通して漁民の生活向上を目指すことが求められている。 (1) 漁獲向上のための技術的アドバイス (漁法や道具についての適切な提案など) (2) 漁港、市場、沿岸の環境整備事業にもアドバイスをする。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 小型漁船、漁港、			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 上司 : Astrid Astorga Manzano(課長) 同僚 : チリ国内ボランティア		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 漁民	
			7) 訓練すべき言語 ス페인語	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 : 気候 ( 砂漠気候 乾季 月 ~ 月、雨季 月 ~ 月 ) ・気温 ( 5~25 °C位 ) 任地の人口 ( 14000 人 ) ・日用品 : 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月20日

調査者名 近藤 康雄/長島 聡

要請番号 (41398004)

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 漁具漁法 (職種コード 181) (現地公用語) Fisheris Gear and Methord	新規 <del>交替</del> 5代目	男性  1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先

1) 配属省庁名 (日本語) 水産局  
(現地公用語) National Fisheries Authority

2) 勤務先名 (日本語) 国立水産短期大学  
(現地公用語) National Fisheries College

3) 勤務先住所 主要都市 (ケビエン) から 5 Km  
P.O.Box 239, Kavieng, New IsrlandProvince 交通手段 (車) で 0.2時間

4) 事業内容及び予算  
パプアニューギニア国内に唯一ある水産専門学校で、1976年に無償援助により設立された。漁具漁法、水産加工を主に指導する。生徒数1グループ20名、12週間ごと、年2グループとなっており、教員数5名となっている。

要請概要

1) 要請理由 (目的)  
配属中央機関である水産局の慢性的な予算不足により、教員が不足しており漁具漁法を指導する人材が求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) instructor

3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲  
配属先では、現在当国で産業化されているエビトロール漁、マグロ延縄漁、刺網漁等を実習を通じて指導しており、隊員には上記網漁具および釣り具の作成指導と漁具管理が望まれている。また、授業実習の補助も行うので、実務経験があればなお良い。最も必要なのは、エビトロール漁法、以下、マグロ延縄、刺網と3つ。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) 実習船1隻 (60ftl)、GPS1台 (JRC JRL-4500)、魚群探知機 (JRC JFF620)、レーダー (JRC JMA3210)、新規購入の訓練船では、延縄用リールも使用可能。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  
1名、水産短大卒、経験6年、インストラクター、年齢35才、JICA研修経験者

6) 指導対象者のレベル、年齢  
高校卒業程度、年齢17から20才

7) 訓練すべき言語 英語 (ビジン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成10年4月まで操船の専門家派遣  
10年5月からはカナダ人専任者が配属予定

条件

学歴、経験、資格、性格  
(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、水産高校卒業

生活

生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 8月~12月 雨期 1月~7月) 気温 (30~35℃位)  
任地の人口 (9万人) 日用品: 価格 (高い普通安い)、品質 (良い普通悪い)  
物資 (豊富普通欠乏)

1 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (040-98-001)

記入日 平成10年02月05日  
調査者名 今西 浩明 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 2代目	男 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fish Culture		女 人 不問 1人	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture			
	2) 勤務先名 (日本語) ネパール農業研究評議会 トリスリ水産研究所 (現地公用語) Nepal Agriculture Research Council, Trishuli Fishery Research Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンズ) から 75 km ヌワコット郡トリスリ 交通手段 (バス) で 5 時間			
	4) 事業内容及び予算 ニジマス養殖および生産、ニジマス養殖に関する技術改良と研究、ジジマスの生産と販売、ネパール固有の冷水性魚類の養殖技術の開発と調査。1997年度予算：5,650,000Nrs. (日本円約1,100万円) うち研究費2,456,000Nrs. (日本円約500万円)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 1997年現在のニジマス生産量は12tに達し、ニジマスの生産は年々上昇しているが、そのフ化率は低水準である。民間へのニジマス養殖技術の移転を行なうためには、飼料コストを低下させ、良質の飼料を開発することが必要である。しかし、現地スタッフだけでは飼料を改良、開発するには技術不足のため、協力隊隊員を要請した。			
	2) 隊員の地位(日本語) 上級技術公務員 (現地公用語) Technical Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在のニジマスの餌は、大豆、乾燥海老、小麦粉、米糠、オイルケーキ、ミネラルミックス、そしてビタミンミックスを混合し製造して、成長に関する実験、粗タンパク、脂肪を含む飼料の分析に関する実験を行ない、低価で良質の飼料を開発する。また、新たにニジマスの飼料の原料となる可能性のある原料を調査し、飼料開発の手がかりとする。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 別添書類参照。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 大卒、42歳、経験12年、上級技術公務員 高卒、35歳、経験11年、下級技術公務員		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大卒カウンターパートは日本での飼料分析に関する技術研修経験がある。高卒カウンターパートは飼料製造に関する基本技術がある。	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 水産系の大学卒業者			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性 乾季 10月～5月 雨季 6月～9月) ・気温 (10～35℃位) 任地の人口 (3000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月23日

要請番号 (131-96001)

調査者名 Mlle AKHABOUNE 記入 渡辺

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 養殖 (職種コード182)	新規 交替 2代目	男 <del>一</del> 六 女 <del>一</del> 六 不問1人	10/2以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Aquiculture			
配 属 先 概 要	1)配属先省庁名(日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Maritimes			
	2)勤務先名 (日本語) 国立漁業調査研究所 (現地公用語) Institut Nationale des Recherche Halieutique			
	3)住所 Moulay-Bousselham		主要都市(ラバト)から 120km 交通手段(乗合タクシー)で 1.5時間	
	4)事業内容及び予算:モロッコの海洋資源調査・研究、漁労技術の調査・研究・改良、水産経済の動向調査・研究、養殖事業の調査・研究・技術改良を行ない、海洋環境保全を考慮しながら漁業省にアドバイスをしていく機関である。現在国内には2か所だけであるが、やがて6か所に増える計画である。この計画に基づいて、零細漁村ムーレイ・ブッセルハムを管轄する機関として、2000年にはララーシュ海洋環境調査監視ステーションが誕生する予定である。年間予算は約2000万DH(約2億6千万円)			
要 請 概 要	1)要請理由(目的):北部大西洋沿岸に位置するムーレイブッセルハムには大きなラグーン(潟湖、面積約3600ha)があり、ウナギが生息している。また、スズキ、ヒラメ、タイ等がここで幼稚魚期を過ごす一方、零細漁民の女性たちはラグーン内に自然繁殖する天然アサリ貝を取って生計をたてている。隊員は自然再生産するアサリの調査活動と、将来に向けて生産性を上げ収入を増加することによって零細漁民の生活改善が図れるよう、この地におけるアサリの種苗生産方法を共に模索しながら協力活動するための要請となる。			
	2)隊員の地位(日本語) 養殖研究員 (現地公用語) Pisciculteur			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲:ラグーンの南側は水鳥たちの生息保護区になっており、季節によってフラミンゴも飛来する。当地の零細漁民女性は天然アサリによって生計をたてているが、時には稚貝まで採取してしまうことがある。このラグーン自体は資源能力を充分持ち備えているが、アサリの種苗生産も合わせて実施し、稚貝を放流しながら生産増大を図っていく。技術レベル的には特に高度なものを求めているわけではなく、貝の種苗生産試験場での研修経験があれば対応は可能と思われる。むしろこの地域のアサリ漁業の持続的発展と零細漁民女性の支援に力点が置かれているため柔軟性、地域への順応性、積極性が望まれる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):船外機、重量計、顕微鏡、潜水用具一式			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢): 1名 RAFIK Mohammed 養殖担当責任者 35才		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 零細漁民女性、ほとんど就学経験なし。レベルは伝統的アサリ漁		7)訓練すべき言語:フランス語
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置):なし。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大卒(水産学部)		
生活	生活環境:気候(半乾燥気候 乾季 4月~11月 雨期 12月~3月)・気温(5~38℃位) 任地の人口(1000人)・日用品:価格(高 <del>→</del> 普通 <del>→</del> 安 <del>→</del> )、品質(良 <del>→</del> 普通 <del>→</del> 悪 <del>→</del> ) 物資(豊富・普通 <del>→</del> 欠乏)			

募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 98 - 0 - 08 )

記入日 平成10年 2月 13日

調査者名: 小 玉 弘

国 名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 養殖(牡蠣) (職種コード 182 ) (現地公用語) Ostreiculture	新規 交替 5 代目	男 人 女 人 不問 1 人	10年3次 絶対の場合○ 印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 漁業海運省ミシラ漁業センター (現地公用語) Centre de Peche de Missirah			
	2)住所 ファティック州フンジュン県 トゥバクータ郡ミシラ村 主要都市( Dakar )から 300 km 交通手段( 車 )で 6 時間			
	3)事業内容及び予算: 零細漁業振興(水産物流通経路開拓・漁具漁法の改良・水産物加工の品質向上・漁民の組織化)及び地域の活性化を推進するため1989年日本の水産無償資金協力で建設された施設である。年間予算は約5千万FCFA。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的): トゥバクータ近隣の4か村で結成されているグループは、収穫量の減ってきた天然牡蠣の現状を踏まえ養殖牡蠣の生産を進めている。自家消費だけでなく牡蠣を商品として安定供給するために、養殖方法を試験し、データを集めながらその土地に合った最良の方法を確立するために隊員要請がある。			
	2)隊員の地位(日本語) 水産技術者 (現地公用語) Ingenieur en Ostreiculture			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 隊員の活動は、郡内の漁村を巡回し、漁民と共にその土地に適した養殖方法を確立することにある。牡蠣は岸のマングローブに付くが、現在までに棚採苗方式・筏式垂下養殖方式・ロープ方式と試行してきている。色々な方法を試みながら、比較試験を行いデータを収集し、養殖技術の確立を行う。また、同時にマングローブの乱伐による自然破壊を防止するために自然保護啓蒙活動も行う。養殖に関連した学部・高専・専門学校・高校を卒業しているか、養殖関連の実務経験のある人が望ましい。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真貼付のこと): FRP小型船(YAMAHA製船外機付)、水温計、光学塩分濃度計、顕微鏡			
要	5)カウンターパート(人数,学歴,経験,地位,年齢) 漁民 一人 小学校卒業程度		6)指導対象者の技術レベル、年齢 漁民(老若男女)20から50才	
	7)訓練すべき言語( フランス、ウオロフ )語			
条 件	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置: ミシラ漁業センターに水産流通経営アドバイザーの日本人専門家1名、トゥバクータ村にJOCV隊員(保健婦1名、村落開発普及員1名)を派遣中。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( ステップ気候 乾季11月~ 6月 雨季 7月~10月)・気温(20~40℃位) 任地の人口 ( 3, 000人)・日用品: 価格(高い・普通 安い)、品質(良い・普通 悪い) 物資(豊富・普通 欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月30日  
 調査者名 丹羽 幸泰  
 横上 正彦

要請番号 (310-198002 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ボリヴィア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 ) (現地公用語) PISCICULTURA	新規交代 代目	1人	年次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧・農村開発省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura, Ganaderia y Desarrollo Rural
	2) 勤務先名 (日本語) アルティプラーノ水産開発研究センター (現地公用語) Centro Investigacion y Desarrollo Piscicola del Altiplano
	3) 勤務先住所 ラパス県マンコカバック郡ティキーナ村 主要都市(ラパス)から 120Km 交通手段(バス)で 2時間
	4) 事業内容及び予算 ニジマス種苗の生産と周辺地域(湖沼、農漁村)への供給、その他アルティプラーノ地域の水産業振興のための各種調査及び研究。 95~97年の予算実績: 年平均約90万Bs (ボリヴィアノス) (17~18万US\$に相当)

要請	1) 要請内容(目的) 本センターは種苗生産・供給センターとして機能し、地域へのニジマス養殖事業の普及を進めているが、特に農村地域への技術指導、アフターケア一面の活動基盤が弱いため、当分野の強化、整備が早急の課題となっている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖普及アドバイザー (現地公用語) Asesor de Extencion Piscicola
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ニジマス網イケス養殖技術の改善と普及及び現地で入手できる安価な飼料の開発等をカウンターパートと協力し行う。

概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 水質チェッカー (HORIBA U-10) パーソナルコンピュータ (NEC PC 9801 DA) と付属プリンター バイク(YAMAHA DT125) 他水産センター内の実験室、分析室の利用が可能。	
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) センター調査部長(大学化学科卒、経験7年、40才)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 アルティプラーノの農民、漁民 レベル: 養殖に関する知識は低い 年齢: 20才~50才
	7) 訓練すべき言語(スペイン)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JICA専門家が多数派遣されていたが、1997年6月以降の専門家の派遣予定はない。スペイン他いくつかのNGOが開発の一環として養殖に参入し始めている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年、男性、 <u>普通</u> 二輪免許 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨期11月~ 4月) ・気温 (5~20℃位)
活	任地の人口 ( 1500人) ・日用品: 物価 (高い・ <u>普通</u> ・安い) 、品質 (良い、普通、 <u>悪</u> ) 物資 (豊富、普通、 <u>欠乏</u> )

記入日 平成 8 年 8 月 8 日

調査者名 五十嵐 哲也

要請番号 ( 355 - 96104 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 <del>交換</del> 代目	1 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) ACUACULTURA			

配 属 先 概	1)配属省庁名 (日本語) ユカタン州、リオ ラガルトス市役所 (現地公用語) GOBIERNO MUNICIPAL DE RIO LAGARTOS, YUCATAN
	2)勤務先名 (日本語) 天然資源管理組合 (現地公用語) CENTRO PARA EL MANEJO INTEGRADO DE LOS RECURSOS NATURALES, A.C.
	3)勤務先住所 ユカタン州、リオ ラガルトス市 主要都市 ( メリダ ) から 北東へ 200 km RIO LAGARTOS, YUCATAN 交通手段 ( バス ) で 3 時間
	4)事業内容及び予算 リオ ラガルトス市役所 (年間予算約 1.5 万ドル) は、ユカタン半島北部のユカタン州北端に位置し、独自財源および連邦政府・州政府の交付金によって、公共事業のほか地域経済・文化の振興に貢献する事業を実施している。天然資源管理組合は市役所および環境省と協力し「国連開発計画」の資金援助を受けて、地域の漁業従事者に対して技術的な指導・助言している。

要 請 概	1)要請理由 (目的) ユカタン半島北部のラグーン地帯は、地域住民の多くが沿岸漁業によって生計を維持しているが、収入は十分とは言えない。そこで、地域の漁業従事者の副収入の増加をめざし、天然資源管理組合の技術的な指導・助言を得て、副業的に養殖を行なう計画が実行されつつある。地域環境の保全を考慮しつつ、水産資源の商業的な利用を促進するために、隊員の活動に大きな期待がかかっている。
	2)隊員の地位 (日本語) 養殖技術師 (現地公用語) TECNICO DE ACUACULTURA
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 持続可能な水産資源の開発をめざし、来年4月迄には約5haのエビ養殖池が完成する。ここで年に2~3サイクルのエビ (PENAEUS BRASILIENSIS) と、その餌となるプランクトン (ARTEMIA SALINA) との混合養殖を試み、これに成功すれば規模拡大や、ほかの魚類の養殖も試みる予定。隊員には、地域の自然と調和しつつ養殖池を管理する技術・効率的に肥育する技術の指導・助言が求められているが、役務提供的な色彩も合わせ持つ業務となる。カウンターパートは専門の高等教育を受けており、実務経験も長いので、隊員は大学の水産学科を卒業し、エビ養殖の経験が2年以上あることが必要。

要 請 概	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。
	5)カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) ハビエル・ヒロセ。実務経験10年。39歳。大卒 (水産学)。天然資源管理組合代表。

要 請 概	6)指導対象者の技術レベル、年齢 漁業従事者。労務経験はあるが、専門的な知識には乏しい。
	7)訓練すべき言語 ( スペイン ) 語

要 請 概	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 「国連開発計画」より資金援助を受けている。
	条件 学歴、経歴、資格、性別 実務経験2年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生 活	生活環境：気候 (熱帯半乾燥気候 乾季 11月~6月 雨季 7月~10月)・気温 (年平均 26℃位) 住地の人口 (約3千人)・日用品：価格 (高→普通→安い)、品質 (良→普通→悪) *中心部の海拔：約 1m 物資 (豊富→普通→欠乏) *年降水量約550mm

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年11月5日

調査者名 長澤浩昭調整員

要請番号(431-97-12)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 養殖 (職種コード182) (現地公用語) Aquaculture	新規 交替 1代目	1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先	1)配属先省庁名 (日本語) ポンペイ州資源管理開発局 (政府機関) (現地公用語) Dep.of Resources Management & Development (RM&D)			
勤務先	2)勤務先名 (日本語) 資源管理部水産課 (現地公用語) Office of Marine & Coastal Resource Management			
勤務先住所	3)勤務先住所 主要都市(コロニア市内)から 0.5Km Kolonja Pohnpei, FSM 96941 交通手段(自転車)で 5分			
事業内容及び予算	4)事業内容及び予算 同課は1)貝類の増養殖 2)資源管理と法執行 3)水産統計 4)機械の保守点検 5)製氷施設の管理運営の5つの部門から成り立つ。同課は7名の正職員と数名の臨時職員によって同州の水産関係全般の業務を担当している。業務は貝類の増養殖、野外放流と資源調査のみならず、違法操業の取締り、法の整備、環境教育等多岐にわたり、同州での水産部門の重要な機関である。97年度の同局の予算はUS\$137,000でその大部分は人件費である。			
要請理由	1)要請理由 (目的) 同国では大多数の家族が環礁内およびその周辺海域で伝統的な小規模漁労活動をし、漁業は生活に密着した重要な産業(日常活動)である。同課には現在1名の隊員が派遣されており、OFCF専門家および同課職員と共同でタカセ貝・シャコ貝の資源管理、シャコ貝の養殖を行っている。しかし、1999年度でOFCFのプロジェクトが終了してしまうためその後1名の隊員と現地職員のみで種苗生産・養殖・野外調査(放流等)を管理運営することが難しく、支援の強化を求められた。			
隊員の地位	2)隊員の地位 (日本語) 水産調査員 (現地公用語) Fishery Researcher			
期待される業務内容及び求められる技術の範囲	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 派遣中の隊員はシャコ貝の養殖に係る業務全般について活動とし、新規の隊員はシャコ貝・タカセ貝の資源管理に係る業務全般に携わる。具体的には、野外での生態学的調査・放流実験、また、これらの調査実験から得られた知見を元に資源管理手法の開発、漁業規制案作成、住民啓蒙活動、環境教育を実施する。なお、隊員は貝類の増養殖の水産部門を中心として活動するが、規制案作成と啓蒙活動については同課の保護部門の職員との共同作業も行うこととなる。			
隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 水中カメラ(ニコノスV)、水中ビデオカメラ+ハウジング(ソニー)、生物および実体顕微鏡(オリンパス)、顕微鏡写真撮影機(オリンパス)、潜水タンク、レギュレーター、BCジャケット、ハーネス、その他野外調査に必要な機材一式 コンピューター(IBM)			
カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性 1名 高卒 経験年数5年 水産技師 37歳			
指導対象者の技術レベル、年齢	6)指導対象者の技術レベル、年齢 対象者:カウンターパート 米国短大卒、OFCF-KOICA短期研修 調査実験の基礎知識はあるが限定されたもの			
訓練すべき言語(英、ポンペイ)語	7)訓練すべき言語(英、ポンペイ)語			
外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 同課全体で JOCV1名:タカセ貝シャコ貝の養殖 OFCF専門家1名:沿岸水産資源の環境資源保護プロジェクト担当 米国平和部隊1名:保護部門(環境教育)			
条件	学歴、経験、資格、性別 海洋生物調査経験、スキューバダイビング (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境:気候(熱帯雨林性 年中雨季)・気温(30℃位) 任地の人口(30,000人)・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			



## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (037- 98013 )

調査者名 本間 三 歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 窯業 (職種コード 200)	新規 交代 1代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Керамик			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) ダルハンウール県庁			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立技術大学ダルハン分校 主要都市 (ウランバートル) から 250 km (現地公用語) ТИС-ын Харьяа 交通手段 (列車) で 6時間 分			
	3) 勤務先住所 ダルハンウール県ダルハン市			
	4) 事業内容及び予算 首都ウランバートル市の国立技術大学ダルハン分校として1991年に設立された。機械工学学科、製鉄、建築材料学科があり、建築資材、機械技術に携わる人材を育成している。学部は教師数12名、学生数120名。年間予算は2000万トゥグルク。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 生産技術学部製鉄・建築材料学科では、建築における新建材開発と研究を行っている。当国では素材はあっても加工技術、知識のレベルが低いため、粗悪品が多く出回っている。特にセラミックについての技術は低く、強度を高めるための研究・開発を行いたいとの希望がある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Барш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲カウンターパートと共にモンゴル国内各地の土を使用し、更に強度を高めたセラミックの研究開発を行う。セラミックに関してはほとんど技術がないため、研究の助言、指導ができる人材が求められている。研究が主な活動となるが、余力があれば、セラミックに関する講義を3～4年生を対象に行う。8時間/日、週5日。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) (別添写真参照)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
	1名、同大学卒、経験18年、教授 40歳	同左カウンターパート (セラミック) に関してはレベルは低い。3～4年生の建築材料学科の学生		
	7) 訓練すべき言語		(モンゴル語)	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候 乾燥) 気温・年間平均気温 (-2℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月 10日

要請番号(037-98001)

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 陶磁器 (職種コード 201) (現地公用語) Хятад бааран эдлэл	新規交代 1代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名(日本語) 文部省			
	2) 勤務先名(日本語) 文化芸術大学付属造形美術大学 主要都市( )から km (現地公用語) Соёл урлагийн их сургууль 交通手段( )で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市バガトイロー22			
	4) 事業内容及び予算 美術専門学校として1945年設立。50年以上の歴史をもち、当国の芸術分野の中心的な教育機関である。1996年、文化芸術大学として組織改編し、特に絵画、服飾の分野での人材育成に力を入れている。学生数約400名。教師数約60名(内40名が専門講師)。石膏学科は1974年設立。年間予算は1200万トゥグルク。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 74年に設立した石膏学科では、石膏像や陶器の作成技術を指導しているが、陶磁器に関しては専門に勉強した人材が無く、レベルは低い。同学科は当国の大学のなかでは唯一の陶磁器の技術が学べる学科であり、学生、教師ともに技術レベルの向上が求められている。陶器は輸入品がほとんどであり、自国で生産したものは商品レベルに達していない。作成した陶器も強度が弱い等の問題を抱えているため、土質から見直す必要があり、隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Барш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 専門の指導者がいない状況なので、基礎的な技術から指導する。陶磁器に関する基礎知識、土の特製、デザイン、作成の指導にあたる。特に土質に詳しい知識が求められる。5年制のクラス(6~10名)を対象にC/Pとともにレベルの向上をはかる。現在、国内2カ所(バヤンチャンドマ、南ゴビ)の土とロシアから輸入した土を使用している。釉薬もロシアからの輸入品。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 蹴りろくろ(手製)、電気窯(写真参照)			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名 同大学石膏学科卒、チェコの美術学校(石膏)留学経験有り、指導経験12年、教師、40歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 4学年生(5年制)18~22歳 初心者レベル *この学年が卒業後、新クラスの入学がある。	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 同大学服飾学科では2名のJOCV隊員を受け入れた経験がある。 造形美術大学夜間コースに、女性の職域拡大を目的で裁縫技術指導用として単独器材(WID)の枠でミシン20台が供与された。			
	9) 学歴、経歴、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒			
生活	生活環境: 気候(大陸性気候 乾燥) 気温・年間平均気温( -2℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 6月10日

要請番号 (110-97-0-03)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 陶磁器 (職種コード) : 20	新規	男 人	10年3次
	(現地用語) : Ceramics	交代 代目	女 人 (不問) / 人	絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 : Graphic Center (現地用語) :		
	2) 住所 : Cairo	主要都市 (カイロ) から	km
	TEL: 3370176	交通手段 (バス) で	0.5 時間
3) 事業内容及び予算 : 社会保険/社会問題省のグラフィックセンターとして2年前に開設され現在は5部所にわかれて各々が活動している。業務としては地方センターの技術向上のセミナー開催、製品の開発等である。センターの予算については不明である。(当国ではタブーの様である)			

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) : センター職員の陶磁器について専門に勉強をした者はなく経験を通して修得したものであるため、広ががなく製品の消費者への購買力につながらない。陶磁器製品の開発を現地職員と一緒に考え、作り上げる。コンピューターグラフィック部との協力も必要である。職員は5名であるが週に2回程度、外部講師がきて指導をする。		
	2) 隊員の地位 (日本語) : 陶磁器技術指導員 (現地用語) :		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : センターの陶磁器部門担当職員への陶磁器の知識、デザイン、アイデア等を現地職員に実践的に教える。(根気強く活動できる人材)		
	1. センターの陶磁器技術レベル向上を目指す。 2. 実践を通してより新しいアイデアを導入する。 3. 国内消費者の購買意欲を高めさせる。 4. 観光客用製品の開発。 5. 地方の陶磁器担当者に対する研修会の実施。 陶磁器に対する一般知識、土の特製等についても教える。可能であればコンピューターを利用して立体的にデザインの指導をする。コンピューターの知識 (Macintosh) が必要。		
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : 別添写真参照			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) シニアカウンターパート : Adel Rasmy (美術科卒) ジュニアカウンターパート : 4名 2年程度、年配の女性、経験、知識は浅い。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 経験知識は浅い。(50歳程度)
	7) 訓練すべき言語 (英語/アラビア語)		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : なし			

条件 学歴、経験、資格 : 陶磁器作成指導長術 商品開発業務経験 (受入れに不可欠のみ記入)

生活 生活環境 : 気候 (1年3季 夏 : 猛暑・秋 : 涼しい・春 : 低温低湿) ・気温 ( 8℃より40℃ )  
任地の人口 (1500万人) ・日用品 : 価格 (高い・安い・普通) 、品質 (良い・普通・悪い)  
物質 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

98125

要請番号 (331-)

記入日 平成9年8月4日  
調査者名 エクトル・ロドリゲス

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード201) (現地公用語) CERAMICA-PORCELANA	新 交 代 目	男 1人 女 1人 不問 1人	10年之内 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 ロハ技術専門大学 (現地公用語) Universidad Tecnica Particular de Loja			
	2) 住所 ロハ州ロハ市サン・カジェタノ・アルト 主要都市 (キト市) から 800 km 交通手段 (飛行機と車) で 2.5 時間			
	3) 事業内容及び予算 1971年開校。経済学部、建築学部、土木工学部等。通儒教育制度もある大学。付属の美術学校の陶芸専攻コースでは、教師3名が学生20名に陶器製作技術全般を指導している。大学構内に陶器工場があり、陶芸コースの卒業生を中心に、食器、花瓶等を製造・販売している。大学の年間予算は約2,650,000ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ロハ州は陶器に適する原料に恵まれ、大学も特産品としての陶器生産に力を入れている。学内の工場は、すでに量産体制に入っているが、品質向上のための新しい知識・技術が求められている。そこで、磁器生産の可能性を調査したいが、当地には、磁器の知識・技術を持つ専門家がないため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究指導者 (現地公用語) Investigador-Profesor			
	3) 期待される具体的内容及び求められている技術の範囲 ロハ州で入手できる原料 (粘土・カオリン) で、より質の高い陶器製作の開発を行なう。特に、エクアドルではまだ作られていない磁器製作への期待が大きいので、陶磁器全般の知識・技術に加え、原料の分析や調合の実験・研究の経験があるとよい。また、現在製造されている陶器の、特にデザイン面での助言をすることで、より商品価値の高い製品開発に協力する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 高温電気窯、電気ろくろ等。原料の分析等には、化学実験室使用可。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定のカウンターパートはいないが、派遣が決まれば、助手をつけることも可能。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 陶芸専攻コースの学生および陶器工場の従従業員 (大半が同コースの卒業生)。基礎知識・技術はある。		
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV 3名 他の学部にはベルギー人技術者2名 (ベルギーのNCCより派遣)				
条 件	学歴、経験、資格 専門学校卒以上。実務経験。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (標高2200m 乾季 6月~10月 雨季 11月~5月) ・気温 (6~24℃位) 任地の人口 (10万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年1月31日

調査者名 山本佳子  
大友仁

山本るみ子

要請番号 (019-97005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規 交替 代目	男 人	10年2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) PERTUKANGAN KAYU		女 人 不問 1人	

配 属 先 概 要	1) 勤務先名	社会福祉省・ニポトゥエ知的障害者福祉施設 (現地公用語) PANTI SOSIAL BINA GRAHITA NIPOTOWE		
	2) 住所	JL. Towe No. 134 Palu 9436 SULAWESI TENGAH	主要都市( <u>パル市内</u> )から	5 km 交通手段( <u>バス</u> )で 0.25時間
	3) 事業内容及び予算	知的障害者の社会参加促進のための施設。1992年設立。職員数は20名。社会福祉省中部スラウェシ州事務所管轄である。東部インドネシアからの生徒(10~30歳)約50名に対し、基礎学習・生活訓練・職業訓練(手工芸中心:編み物・人形作り・籐工芸・壁掛け・貝細工)を実施している。敷地1.5ha。全寮制。		

要 請 概 要	1) 要請理由(目的)	設立後、間もないため、事業全体が試行錯誤で実施されている。例として、基礎教育は能力別に分けられているが、そのクラス編成にかかる授業カリキュラムや教材の選定等が適切に実施されていない。指導教員の育成及び適切な教材選定を行う必要がある。将来的には完成品の質を向上させ、展示会等で紹介し販売できる製品を製作していきたいとの希望を持っている。		
	2) 隊員の地位(日本語)	木工指導員	(現地公用語)	Instruktur Pertukangan Kayu
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲	生徒に対し、職員と共に1日2時間の作業訓練を実施する。また、職員の技術力向上も求められている。現在製作されているのは椅子、机といった物であるが、今後、製品となりうる新たな試作品を開発する。作業訓練の他に基礎教育の教材等の制作も求められている。対象者が知的障害児者であるため一流品というよりは幅広い作品(おもちゃ・パズルから簡単な家具)に対応できる知識が必要。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)	のこぎり、かんな、かんな台、ノギス		
要 請	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	1名、技術短大卒(障害児教育)、経験4年、職員、40歳。	6) 指導対象者のレベル、年齢	左記職員。 生徒:10~30歳、約50名。
	施設職員数	20名(内:大卒11名、 専門学校卒4名)	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語	
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	社会福祉省にJICA専門家1名、 社会福祉省全体では協力隊員が15名派遣されている。当施設配属隊員1名(7年度3次隊 養護:山本佳子隊員)		
	学歴、経験、資格	実務経験		

(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活環境: 気候( 熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温( 28°C位)  
 任地の人口( 14万人)・日用品: 価格(高い・普通 安い)、品質(良い・普通・悪い)  
 物資(豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年7月31日

調査者名 杉山明代  
山本るみ子

要請番号 (019--97101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規 交替	男 人 女 人	10年2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) PERTUKANGAN KAYU	2代目	不問 / 人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 社会省・テラタイ聴覚障害者福祉施設 (現地公用語) PANTI SOSIAL BINA RUNGU WIGARA "TERATAI"			
	2) 住所 JL. Sisingamaraja No. 68, 主要都市(メダン)から 130 km Pematang Siantar, SUMATERA UTARA 交通手段(バス)で 3.5時間			
	3) 事業内容及び予算 北スマトラ州福祉事務所管轄の聴覚障害者の訓練施設、現在全インドネシアで聴覚障害者は3ヶ所のみである。15~30歳の入所者50名に対し、15名の職員が一般教育、作業訓練(縫製・木工・農作業)を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 昨年までは、のこぎり、カンナといった手工具を使った木工製品(主に机や椅子など)の指導が行われている。また、現在活動中の隊員が電動工具を導入したことにより、障害者が機械操作を習得することによる雇用機会拡大を目指している。電動工具操作についての技術指導に関しては、隊員の継続協力が必要であり今回の要請に至った。			
	2) 隊員の地位(日本語) 木エインストラクター (現地公用語) Instruktur Pertukangan Kayu			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 職員は基本技術は身につけているものの、作品のパターンが決まってしまう、新しい品目やアレンジを加えるなどの創意工夫に欠けている。障害者の職業訓練の一環として、周辺の市場調査に基づいた実習材料の設定などカリキュラムの整備も必要とされる。また、音による危険回避能力の低い聴覚障害者に対する機械使用時の安全管理指導も必要である。			
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 鉋刃研磨機、昇降盤、手押し鉋盤、自動一面鉋盤、ハンドジグソー(JSE 60A Ryobi)、 ハンドルーター(R-500V Ryobi)、グローイングカッター(T-706, T-709, T-712)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) Mr. Udin Samosir, 35歳、工業高校卒 木エインストラクター 経歴4年	6) 指導対象者のレベル、年齢 聴覚障害者(殆どが初心者) 左記職員及び施設職員(工業高校卒程度)		
	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 社会省にJICA専門家1名、 シニア隊員1名、社会省全体では協力隊員が17名派遣されている。 当施設配属隊員1名(7年度3次隊 木工:加瀬野美佳隊員)			
	学歴、経歴、資格 上述の電動工具等を使用しての実務経験があること。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温( 28℃位) 任地の人口( 30万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

149

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月3日

調査者名 高木直喜

要請番号 (028-98002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望年数
ラオス	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交代 代目	男 1人	10年 2次 絶対派遣 1回派遣
	(現地公用語) Carpentry		女 1人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 労働社会福祉省労働局 (Department of Labour, Ministry of Labour and Social Welfare)			
	2) 勤務先名 職業開発センター(Center for Skill Development)			
	3) 勤務先住所 Center for Skill Development, KM5 Road 13 South, 主要都市 (ビエンチャン市) から 5 km 交通手段 (車) で 0.3時間			
	4) 事業内容及び予算 : 労働社会福祉省直轄の唯一の職業訓練センター。1983年にソ連の援助により設立され 建築学校の一部として運営されていたが、機構改革により1997年8月13日に現在の名称、組織形態となる 建設部 (木工科、建設科、塗装科)、設備部 (電気科、水道科、溶接科) の2部6科よりなる。教員数8名、学生 数69名。(最大学生数100名) 1学期6カ月間で2学期制。理論学習、実習、校外実習を2カ月ずつ行う。年 間予算15,000,000キップ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 97年の機構改革により労働社会福祉省直轄で唯一の職業訓練センターとしてスタートした 経済開放政策に伴い技術の備わった良質の労働者層を育て、外国人労働者への依存を減らすという政府の意図を反 映したセンターであるが、技術、経験を備えた教員が絶対的に不足しているため今回の要請となった			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工についての理論、実技 ほとんどの機材は旧式であり、工夫や想像力を発揮しながらの指導が求められる。職業訓練分野では初代となるこ とから、経験もさることながら同僚教師や学生の信頼を得るだけの人間性も必要。また同僚教師と協力をしながら カリキュラムの作成にも助言を求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 木工に関しても機材は援助で入っているがどれも旧式。工夫次第ではかなりのことができる可能性あり			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16才~45才	
			7) 訓練すべき言語 (ラオ ) 語	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 木工分野では無し。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) : 当該分野の経験 3 年。指導経験			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 11月~ 4月 雨季 5月~ 10月) ・気温 (20~30℃位) 任地の人口 (県下 人) ・日用品: 価格 (高→普通→安)、品質 (良→普通→悪) 物資 (豊富→普通→乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 8月 7日

要請番号 (037-97107 )

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 木工 (職種コード211) (現地公用語) мод болобсруулалт	新—規 交 代 2代目	1 人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立技術大学 主要都市 (ウランバートル) (現地公用語) МОНГОЛ УЛСЫН ТЕХНИКИЙН ИХ СУРГУУЛЬ			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市46			
	4) 事業内容及び予算 モンゴル唯一の工科大学であり、国内の技術者のほとんどを送り出している。95年工業学部を食品技術学部と軽工業学部とに分割。木工科は現在軽工業学部へ属し、木工家具・建具等の技術者を養成しており、98年で設立27年目になる。 軽工業学部との年間予算：5,000,000Tg (96年度) 木工科教師：9名 学生数：100～120名 (1学年、3専攻：機械・加工・森林エンジニア)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 国内の木材は、ほとんどが原木のまま中国へ輸出され、国内で販売されている家具のほとんどは輸入に頼っているため、非常に高価である。今後国内の需要に応えるためにも、品質管理、デザイン等の知識を持った技術者の育成が必要となっている。木工関係の技術者養成のため、同学科に木工デザインの授業が新たに取入れられることになり、隊員の継続要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工教師 (現地公用語) мод болобсруулалтын багш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 現在、木工学科には、機械専攻、加工専攻があり、97年9月より森林エンジニア専攻 (植林等の木の育成) が開設され、3専攻となる。同隊員は、加工専攻の教師として講義、実習を担当。木工実習室の改築により、実習を多く取り入れようとする授業形態へ移行しつつあり、又、97年9月より、加工専攻の授業内にデザインに関する授業が加えられる。このため、家具のデザイン設計及び、品質管理また、別添の機械等を使った制作実習までが含まれる。 1クラス6～16人、1週8コマの授業 (講義、実習) 家具デザインに全般の指導を行うため、実務経験3年以上あることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 別添写真のとおり			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同大学を卒業し、10～19年の教職歴を持つ教師が現在9名在職。うち1名を選出。 30代～50代 ロシア留学経験あり。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生の年齢は19～30才 すべて中高等学校卒	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 技術大学としては現在9名のJOCV隊員が活動中				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒			
生 活	生活環境： 気候 (亜寒帯冬期小雨気候。9月～5月までは室内暖房が入る) 雨期は6月、7月。年間平均気温 (-0.6℃位) 任地の人口： (首都65万人) 日用品：価格 (高価・普通・安価) 品質 (良・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月5日

調査者氏名 清水 研

要請番号 ( 052 — 98002 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 交替 代目	1 人	10年 2次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会事業省社会事業局 (現地公用語) Department of Social Services, Ministry of Social Services			
	2) 勤務先名 (日本語) 障害者協議会 (現地公用語) Central Council of Disabled Person			
	3) 勤務先住所 P.O.Box 05, Kinigama Road, Bandarawela		主要都市 ( コロンボ ) から 210 Km 交通手段 ( バス ) で 6 時間	
	4) 事業内容および予算 1983年設立。保健省社会事業局に団体登録している民間機関である。常駐職員8名。97年12月現在67名の訓練生がおり、2/3が施設に宿泊している。軽度の小児麻痺、聴覚障害者等を対象に、家具、車椅子、縫製品製作の職業訓練を行い、同時に販売を通じて収入を得ている。月に約350台(主にベッド)を英国に輸出。民間寄付、政府援助がある。年間予算は600万円前後。車椅子製作、縫製部もある。			
要 請 事 項	1) 要請理由(目的) さまざまな電動木工機械を使用して家具製作を行っているが、技術指導を受けた職員がおらず、面取り、家具表面、接合部等の仕上げ等が荒くなり製品の価値を下げている。職員や訓練生に技術指導を行い商品価値を上げること、新しい家具デザインを行い収入向上に結びつけることを目的に隊員派遣要請があった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員		(現地公用語) Trainer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同施設内の木工部において、技術指導、製品の品質管理、新しい木工商品のデザイン開発を行う。電動工具の使用法、メンテナンスの知識・経験が必要とされる。塗装に関する知識・経験もあればなお良い。障害をもつ訓練生を対象とした隊員活動であることから、相手の立場にたって問題を考える柔軟性が特に必要である。 (原材料はゴムの木を使用) (木工部は基本的に6カ月のコース。訓練終了後、能力があれば一時雇用する)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) サンディングマシン(4台)、木工旋盤(円柱用、7台)、ボール盤1台、長方形ボール盤1台、糸のこ大小1台、モルディング(溝掘り)1台、丸のこ盤1台。かんな1台(以上すべて電動)、塗装スプレーマシン(3台)等。(別添リスト参照)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Stanly(27歳)、高校卒業程度、木工部担当者。 同施設で木工技術を習得した。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~25歳。ほとんどの訓練生が同施設で初めて木工作業を行う。木工部:42名(27名宿泊。15名通園)	
	7) 訓練すべき言語 ( シンハラ ) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去に日本の無償援助、カナダ、ドイツ(ワークショップ建設)、OXFAMの援助を受けている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境:気候(地方山岳地帯 乾期 3月~ 9月 雨期 10月~ 2月)気温( 20 ℃位) 任地の人口( 人 )・日用品:物価( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 7月 27日

要請番号 (122-97-1-06)

調査者名 大野 廣三 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) : 木工 (職種コード) : 211 (現地用語) : Carpentry	新規 交代 代目	男 1人 女 人 不問 人	10/2 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名: 社会開発省 ルサイファ職業訓練リハビリテーションセンター (現地用語) : Ruseifa Vocational Rehabilitation Center / Ministry of Social Development			
	2) 住所: P.O.BOX 416, Rusefa, Jordan TEL: 06-882033		主要都市 (アンマン) から 交通手段 (車) で	30km 1時間
	3) 事業内容及び予算: 障害者 (児) に対し、職業訓練、およびリハビリテーションを行うために1973年に設立された社会開発省直轄のセンターである。男子に対しては、竹細工、製本、自動車整備、溶接、自動車塗装、室内装飾 (主にいすの外装)、洋裁、靴製作、女子に対しては、洋裁、理容、手工芸といった様々なコースを設定している。生徒の年齢は14~20歳。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) : 当訓練センターの中では最も活発な部門である。カウンターパートとなるインストラクターは技術的にもしっかりしており、隊員を派遣することで一層の改善が期待される。現在派遣中の自動車隊員が木工部門でも手伝っており、隊員の要請につながった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : インストラクター		(現地用語) : Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 主に本棚、机、ベッド枠などの製作指導をしている。隊員はカウンターパートおよび生徒に対し、製作指導を行う。予算が十分でないため、単に授業のために材料を使用することは困難であり、展示会用、あるいは受注生産が主となる。また、障害者 (児) が将来職を得ることが目的であり、一般の職業訓練以上に理論より実習が重視される。同センター卒業生のためのワークショップの開設も予定されており、上記作品の商品価値を高めるため、仕上げなど細部に対する製作指導が望まれる。添付資料にある機材を使いこなせることが必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : ボール盤、ブレードウエルダー、バンドソー、フレイザー、丸のこ、スロッター、万力など (添付写真参照)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 2名 1人は聾啞者		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 14~20歳の男性 軽度の精神障害者 (児) および聾啞者	
	7) 訓練すべき言語 (英語・アラビア語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 自動車整備部門にて隊員1名 (7/2) が活動中。				
条 件	学歴、経験、資格 : 男性、実務経験3年以上 (受入れに不可欠のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (乾期 4月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 (夏 35℃位) 任地の人口 (160万人) ・日用品: 価格 (高い・安い・普通)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (205-98002)

調査者名 内田 恭男 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1 人	10年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ツェンシャンベ技能講習所 (現地公用語) Zwenshambe Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. BAG 10 Masunga 主要都市 (フランシスタウン) から105Km 交通手段 (乗合バス) で 2時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため, 教育省の指導・監督・援助の下, 全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約50万ブラ。近郊のマスンガ村および周辺地区からの訓練生が現在104名在籍している。木工, 建築の2科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 施設は技能訓練を施すと同時に, その生産物を地域住民に供給し, そこから得る収益を自己財源としている。よって, 民間企業の製品に対抗できる商品の生産ができる技能を訓練生に修得させる必要があるが, 適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 工房管理アドバイザー (現地公用語) Production Management Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に, 実習の一部を担当して, 製造される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子, ダイニングセット等を中心に製作しているが, 価格, 品質, 使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用, または取り扱う機材の機種名・型式, 設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また, 訓練生には手工具一式が貸与され, 実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 4人の木工指導員 (短大・専門学校卒で3~15年の経験を有する。26~38才)		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが, 学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) 木工科4人の教師の内, 1人が当国政府との金銭雇用によってやとわれているジンバブエ人				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大・専門学校卒 実務経験5年	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏) ・任地の人口 (1, 200人)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 98 - 0 - 09 )

記入日 平成10年 2月 13日  
調査者名: 小玉 弘

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 木工 (職種コード 211)	新規 交替 2代目	男 人	10年2次 絶対の場合○ 印で囲む
	(現地公用語) Menuiserie en Bois		女 人 不問 1人	

配 属 先 概 要	1)勤務先名 青年スポーツ省ムボロ国際研修センター (現地公用語) Centre International de Formation Pratique			
	2)住所	ティエス州ティヴァワヌ県ムボロ	主要都市( Dakar )から	130 km 交通手段( 車 )で 2 時間
	3)事業内容及び予算: 当センターは、ルクセンブルグのボーイ・ガールスカウト連盟の協力によって、セネガルにおけるスカウト活動の拠点として作られたが、現在は一般に開かれており、全国からの応募者を選考し、3年制の職業訓練を行っている。管理はセネガルボーイ・ガールスカウト連盟が行っており、連盟全体の年間予算は、2,500万FCFAである。			

要 請 概 要	1)要請理由(目的): 当センターは、職業訓練センターとして機能しており、ルクセンブルグの協力は年々減少しておりインフラ整備や短期出張による整備指導に限られている。実際の職業訓練はセネガル人スタッフにより行われている。しかしながら、総合的に適切な指導が行える人材が不足していること、また、センターの自主独立に向けた各科の運営管理に関する支援を仰ぎたいことから隊員派遣が要請されている。			
	2)隊員の地位(日本語) 技術科教師 (現地公用語) Enseignant des Arts Industriels			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 当センターには、農業部門・木工部門・自動車整備部門・家政部門があり、そのうち木工部門に於いて、製図・実習などの授業を受け持ち、木工機器の使用法、メンテナンス、商品価値のある作品を作るための技術的支持をすることが求められている。また、セネガル人スタッフと共に指導プログラムの改善を図る。センターの自主独立を図るために、木工製品・家具の製作及び販路を開拓し収入源を確保することが求められる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真貼付のこと): 各種木工用機器			
	5)カウンターパート(人数,学歴,経験,地位,年齢)	6)指導対象者の技術レベル、年齢		
職業訓練校指導員1名、木工職人(非常勤)1名	10代後半から20代の青少年			
	7)訓練すべき言語( フランス )語			
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): ルクセンブルグからの援助(年間500万FCFA)は年々減少し数年後にはゼロになる予定。協力隊員は、野菜1名、自動車整備1名、木工1名が派遣されている。				

条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 大西洋気候 乾季10月~ 6月 雨季 7月~11月)・気温(20~40℃位) 任地の人口 ( 8,000人)・日用品: 価格(高い(普通)安い)、品質(良い(普通)悪い) 物資(豊富(普通)欠乏)			

## 青年海外協力隊受入希望調査票

記入日 平成10年2月10日

要請番号 (一283—98—004)

調査者名 調整員 岡田 鉄太

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 木工 (職種コード: 211)	交替 3代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Carpentry			
配属先概要	(1)配属先省庁名 (日本語) 財務経済開発省 (現地公用語) Ministry of Finance and Economic Development			
	(2)勤務先名 (日本語) ルクル離学者救済計画 (現地公用語) Lukulu School Leavers Project			
	(3)住所 POBox 950049 Lukulu 主要都市 (ルサカ) から600km 交通手段 (バス) で 2日			
	(4)事業内容および予算 離学者の救済を目的に作られた職業訓練校で、木工、陶芸、婦人子供服の3つのコースがあり3年の就業期間としている。平成10年より就業期間終了の者による製品販売を目的とする製作部門を設立予定。97年度予算は約100万円。			
要請概要	(1)要請理由 (目的) ザンビア国内での技術指導教官の絶対数の不足、そして中堅の技術指導者は、外国への出稼ぎ等により国内で不足している。給与等の問題からも地方においては教官の確保は非常に難しい。卒業生で技術指導できる人材を育て上げる必要があるが育っていない。			
	(2)隊員の地位 (日本語) 技術指導教官 (現地公用語) Instructor			
	(3)期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 基本的な家具 (机、椅子、ベッド等) の製作を、手工具のみで本人が実演しながら指導できることが求められる。また製作部門設立予定のため、多くの種類の家具製作の経験があればある程良い。実習と共に基本的な製図、木に関する理論、算数の指導も生徒の能力に応じ行う。			
	(4)隊員が利用または取り扱う機材の機種名 英国式の手工具			
	(5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 就業期間修了者の中から雇用予定		(6)指導対象者の技術レベル、年齢 現在16歳から27歳まで、初心者から、基本的な家具の自作ができる程度。	
(7)訓練すべき言語 英語				
(8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アイルランド系NGOが主幹で運営されている。校長、校長補佐の2名。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 実務経験または専門学校卒			
生活	生活環境: 気候 (サバナ気候) 乾季5月~10月 雨季11月~4月 気温 (10~30℃位) 任地の人口 (20000人) 日用品: 価格 (■高い・□普通・□安い)、品質 (□良い・□普通・■悪い) 物資 (□豊富・□普通・■欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 361 - 97 - 105

記入日 1997年8月11日  
調査者名 菅谷茂之

国名	職 種	区分	性別・人数	派遣希望隊次
パナマ	日本語 木工 職種コード 211	交替	男 1	10年2次
	現地公用語 Ebanisteria	2 代目	女 不問	
配 属 先	1) 勤務先名 天然資源庁 (現地公用語) Insituto Nacional de Recursos Naturales Renovables			
	2) 住所 ベラグアス県ラ・ジェグアダ村 主要都市 サンティアゴ から KM 交通手段 バス で 3 時間			
概 要	3) 事業内容及び予算 天然資源、再生可能な資源の保存及び調査研究を目的とし、国立公園の管理、植林プロジェクト、森林保護、環境教育等を実施している。ジェグアダ支所は20年来カリブ松、杉を中心に植林事業を実施している。			
	1) 要請理由 (目的) 当地で生産されているカリブ松を使用し、簡単な家具の製作を指導する。技術レベルはそう高くなく、商品としてはやや劣るためレベルアップが期待される。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 技術アドバイザー (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術 任地にて生産されているカリブ松を使用して椅子、テーブル、机、果物や野菜の木枠、運搬用パレット等を組合職員、工場で働く村の青少年を対象に指導する。協同組合が所有する工場での指導になるため職業訓練的な事は求められていない。また、各種機材、工具の管理、メンテナンス等も指導する。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 製材機 (UNDP、日本大使館寄贈) 各種工具			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 組合員		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中級者	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置)			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)		男性 <del>専任経験</del>	
生 活	生活環境：気候 (熱帯性気候 乾季12月～4月、雨季5月～11月) ・気温 (25～33℃位) 任地の人口 1000人 価格 普通 品質 普通 物資 普通			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 7月31日

調査者名：近藤康雄

要請番号 (413-97/-05)

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 木 工 (職種コード211)  (現地公用語) Carpentry	新 規  交 替  2代目	1人	10/2 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サンダウン州教育局 (現地公用語) Division of Education, Department Sandaun			
	2) 勤務先名 (日本語) アマナブ職業訓練校 (現地公用語) Amanab Vocational Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (パニモ) から150Km P.O. Amanab, Sandaun Province 交通手段 (飛行機) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業科、木工科、配管科と機械科の4コースがあり、生徒数30名教員数4名で構成されている。授業形態は3年制となっている。年間予算1.1万キナ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 木工科では教員が1名いるが専門分野が建築であり、家具製作の技術がない。隊員には廃材、間伐材等を利用した家具製作技術指導が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工教師 (現地公用語) Wood Work Teacher			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 配属先は電気の供給がされておらず、作業の殆どは全てハンドツールで行われている。技術レベルは高くないが、製材が入手困難な地域であり、間伐材を利用した隊員の創意工夫が必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) ハンドツール (西洋式1式)、発電器 (1台)、ハンドドリル (1台)、チェーンソー (1台)、電動丸のこ (1台)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、木工科教師		6) 指導対象者のレベル、年齢 生徒の年齢は13~18才程度、小学校卒業程度	
			7) 訓練すべき言語 英語 (ピジン語)	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 木工、村落開発隊員の派遣中			
	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、実務経験			
生 活	生活環境：気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~ 9月 雨期10月~ 4月) 気温 (25~35度位) 任 地 の 人 口 (500人) 日用品：価格 (高) 普通安い、品質 (良い普通悪い) 物資 (豊富普通欠)			

1 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 7月 31日  
調査者名：近藤康雄

要請番号 (413-971-06)

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 木工 (職種コード211)  (現地公用語) Carpentry	新規  <u>交替</u>  2代目	1人	10/2 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 南ハイランド州教育局 (現地公用語) Division of Education, Department Southern Highland			
	2) 勤務先名 (日本語) メンディ職業訓練校 (現地公用語) Mendi Vocational Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (メンディ) から 1Km P.O.Box Mendi, Southern Highland, Papua New Guinea 交通手段 (徒歩) で 0.2時間			
	4) 事業内容及び予算 生徒数約120人、教師数18名、木工科、家政科、機械科、自動車整備科とタイピスト科の5コースがあり、授業形態は2年制となっている。年間予算1万キナ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 要請先では平成9年からキャビネットメーキング科を開設し、木工科の教師が兼任で教えているが、建築を専攻しており、家具作製技術が乏しい状況にあり、今回の要請に至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 木工科のインストラクターと共同で作業し、製図、理論は木工科インストラクターが受け持ち、隊員は簡単な椅子や机製作実習を担当する。また、配属校では予算不足より学校外からの家具製作を受注しており、各種家具製作の幅広い知識と隊員のアイデアが必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) 丸のこ盤、ジグソー、ハンドドリル、旋盤 (故障)、帯鋸盤 (故障)、手押しかな盤 (故障)、その他ハンドツール			
要 請 条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし (平成10年に配属予定)		6) 指導対象者のレベル、年齢 生徒の年齢は13~18才程度、小学校卒業程度	
			7) 訓練すべき言語 英語 (ビジン語)	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成8年度1次隊で木工隊員の派遣中およびタイピスト科においてフィリピン人コントラクターが配属				
条 件	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、実務経験			
生 活	生活環境：気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~ 9月 雨期10月~ 4月) 気温 (15~30度位) 任地の人口 (1万人) 日用品：価格 (高D普通安い)、品質 (良い普通悪い) 物資 (豊富普通欠乏)			

1 募集資料用

157



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413980005)

記入日 平成10年 1月10日

調査者名 近藤 康雄/市橋 俊樹

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 木 工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry	新 規 <u>交 替</u> 3 代目	男 性  1 人	10年 3次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>東ニューブリテン州政府教育局</u> (現地公用語) <u>Division of Education, East New Britain Provincial Government</u>			
	2) 勤務先名 (日本語) <u>マラグナ工業高校</u> (現地公用語) <u>Maraguna Technical High school</u>			
	3) 勤務先住所 <u>主要都市 (ラバウル) から 3 Km</u> <u>P.O.Box 157, Rabaul East New Britain Province</u> 交通手段 ( 車 ) で 0.1時間			
	4) 事業内容及び予算 <u>ラバウル市内にある4年制の男女共学の工業高校で、教員数20名、生徒数約450名である。同校は自動車整備、板金、木工の科目がある。</u>			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>現在、インストラクターは1名しかおらず、4学年の授業、実習を担当しているため、満足な技術指導ができないため。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教 師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 <u>グレード7から10までの各学年1クラス40人の生徒を対象に家具製作技術を教える。工業高校であるため高度な技術は要求されないが、配属先に</u> <u>配備されている機材の操作および家具製作に関する加工、塗装の技術が必要とされる。また、同科では建築</u> <u>も行っており、2×4建築の知識があれば望ましい。一週間に12時間の実習指導を担当することになる。</u>			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) <u>リッパー1台、横切り1台、自動一面式かな盤1台、手押しかな盤1台、帯鋸1台、旋盤1台、歯研ぎ機1台、グラインダー1台、手工具一式、タポテルカットマシーン1台、ジグソー1台</u>			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	1名、大卒、校長、経験20年、60才		日本の中学校2年からから高校1年まで	
条 件	7) 訓練すべき言語 英語 (ビジン語)			
	8) 外国からの援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>自動車整備隊員、溶接隊員派遣中、平成9年に無償援助により発電器供与</u>			
生 活	学歴、経験、資格、性格 実務経験2年、男性 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾季 8月~12月 雨期 1月~7月 気温 (30℃位) 任 地 の 人 口 (20万人) 日用品：価格 (高い普通安い)、品質 (良い普通悪い) 物資 (豊富普通欠乏)			

1 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年12月15日

要請番号 (413980006)

調査者名 近藤 康雄/壺坂 宣也

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry	新規  交替 1代目	1人	10年 3次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>マダン州政府教育局</u> (現地公用語) <u>Division of Education, Department Madang</u>
	2) 勤務先名 (日本語) <u>カルカル高校</u> (現地公用語) <u>Kar Kar High school</u>
	3) 勤務先住所 <u>P.O.Box 21, Kinim, Madang Province</u> 主要都市 (キニム) から15Km 交通手段 (車) で 0.2時間
	4) 事業内容及び予算 <u>カルカル島では唯一の普通高校であり、生徒数600名、教員数27名、グレード7から10までの4学年で構成されている。年間予算は2万キナである。</u>

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>要請先高校では教員数が不足しており、木工科に関しては担当教師が1名となっているが、建築が専門であり家具製作に関し技術レベルが低い。このため、隊員には家具製作を教える人材が望まれている。</u>	
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>教師</u> (現地公用語) <u>Teacher</u>	
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 <u>現在、家具製作を教えている教師は建築が専門であり、隊員には椅子、テーブル製作の実習をとおして、家具製作の基本を教える事が望まれている。また、授業以外にも学校内の建物の修理が必要とされ、建築に関する知識があればなお良い。木工・建築の授業と実習は学科主任が、家具製作実習のみ(約10時間)</u>	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) と <u>隊員が持ち寄り</u> <u>木工科教室 (4部屋)、技術科準備室 (1部屋)</u>	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>技術課教師、大学卒、経験5年</u>	6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>日本の中学校2年生から高校生1年まで 年齢14才~16才</u>
	7) 訓練すべき言語 <u>英語 (ビジン) 語</u>	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>アメリカンピースコーボランティア2名 (男女) が派遣中である。</u>		

条 件	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>男性、実務経験1年以上</u>	
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 4月~10月 雨期11月~3月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (4.5千人) 日用品: 価格 (高 <sup>い</sup> 普通安 <sup>い</sup> )、品質 (良 <sup>い</sup> 普通悪 <sup>い</sup> ) 物資 (豊富普通 <sup>く</sup> 乏 <sup>乏</sup> )	

1 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年8月8日

調査者氏名 山本 高弘

要請番号 ( 052 — 97-1-05 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213) (現地公用語) Leather Craft	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 交替 1代目	1人	10年 2次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける
配属先既	1) 配属省庁名 (日本語) 西部州政府工業開発省工業・小規模工業・織物工業局 (現地公用語) Dpt. of Industries, Small Industries and Textile Industries, Western Province			
	2) 勤務先名 (日本語) Hanwella Leather Production and Training Centre (現地公用語) ハンウェッラ皮革製品生産訓練センター			
	3) 勤務先住所 Pansara Pala, Pahathgama, Hanwella 主要都市 ( コロンボ ) から 25 Km 交通手段 ( バス ) で 2 時間			
	4) 事業内容および予算 皮工芸を指導し、その製品を販売する。販売先は西部州当産業局所轄のショールームCRAFT LANKA。当産業局の下には、本センターを含め、三つの皮革製品生産訓練センターがある。訓練コースは原則として6か月間だが、継続してコースをとり続ける生徒も多い。			
要請事項	1) 要請理由 (目的) 現地の指導者たちの技術を高めない。指導者達は昔からの古い方法で作ることではあるが、新しいことを始めることができない。また、顧客からの注文に応えるだけの応用力に乏しい。したがって、新しい技術を導入して指導者のレベルを高めることにより、質の高い皮革製品を普及させたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Technical Advisor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 新しい技術を指導し、新しいデザイン (図案だけでなく形も) を紹介することが求められている。デザインの紹介にとどまらず、新しいデザインを開発する手法も指導してほしい。また、美しい仕上げの技術および製品の管理方法を指導し、製品の完成度を高めることが求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ミシン (足踏み式) 2台、ミシン (電動) 1台、皮を細く切る機械1台、万力1台、紙打ち台1台			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.P.Maya.PERERA 巡回アドバイザー 49歳 経験19年 Ms.G.Malkanathi.PERERA 所長 28歳 経験8年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記カウンターパートの他、他センターの所長2名 および、コースの生徒 (1.7~1.8歳程度)	
	7) 訓練すべき言語 ( シンハラ ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 専門学校またはそれに相当する機関で皮革工芸を専門的に勉強した人 (受入に不可欠な条件のみ記入) 皮革工芸の実務経験			
生活	生活環境: 気候 ( 熱帯モンスーン 乾期 7 月~9 月 雨期 4 月~6 月 ) 気温 ( 30 ℃位 ) 任地の人口 ( 234,000 人 ) ・日用品: 物価 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 6月 18日  
調査者名 佐藤 幸雄

要請番号 (283-95105 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 皮革工芸 (職種コード213)	新 規 交 替 2代目	1人	10/2 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Leather Craft			

配属先概要

- 1) 配属省庁名 (日本語) 国家開発協力省  
(現地公用語) Office of President.
- 2) 勤務先名 (日本語) マザブカ皮革工芸訓練プロジェクト  
(現地公用語) Mazabuka Leather Training Project.
- 3) 住所 P.O.Box 670211 MAZABUKA Tel 032-30172  
主要都市 (ルサカ ) から 140 km  
交通手段 (バス ) で 2時間
- 4) 事業内容及び予算  
同訓練プロジェクトはカソリックミッション (Diocese of Monze) の主催するもので訓練対象は学校中退者である。皮革工芸以外にも洋裁等のコースがある。派遣先はNGO組織である。  
年間プロジェクト予算は25万英国ポンド。

要 請

- 1) 要請理由 (目的)  
開設から数年がたち、靴やバックなどは製作出来るようになっているが、いまひとつ商業ベースにのられる物の開発が求められている。さらに現在は外部から購入している革を自家生産して製作コストを下げ、より自立したプロジェクトを計画している。
- 2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Project Organisek
- 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
カウンターパートはすでに靴やバックを制作指導できる水準にあり、隊員はその質向上と原材料の製作 (現地で入手できる皮のなめし等) を担当指導する。  
基本技術の生徒への指導も行う。  
活動先はマザブカ市内の職業訓練所とマザブカより30km離れたネガネガになる予定。  
経験2年程度が必要 (学校での経験を含む)
- 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
皮の裁断用具及びミシンはある。  
縫しの道具はない。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ザンビア人講師一名。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は学校中退者。
7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	

- 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
基本的にミッションの資金は外国から、モンゼには外国人が多少いる。

条 件

学歴、経験、資格、性別 実務経験  
(受入れに不可欠な条件のみ記入)

生 活

生活環境: 気候 (サバンナ 乾季 4月~10月 雨季 11月~3月) ・気温 (15~35 °C位)  
任地の人口 (35人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日：平成10年02月04日

調査者名 寺内光夫

要請番号 (331-98018)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 自動車板金 (職種コード 221)	新規 交替 代目	男 1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARROCERIAS METALICAS		女 人 不問 人	

1) 配属省庁名 (日本語) 労働省  
(現地公用語) Ministerio de TRABAJO Y RECURSOS HUMANOS

2) 勤務先名 (日本語) 職業訓練センターアンバト校(SECAP)  
(現地公用語) SRVICIO ECUATORIANO DE CAPACITACION PROFESIONAL CENTRO REGIONAL DE FORMACION INDUSTRIAL DE AMBATO

3) 住所 Av. Amazonas y El Condor (via Banos), Ambato 主要都市(キト市内)から 136km  
交通手段(バス)で 3時間

4) 業務内容及び予算  
6年制中学を卒業した者を対象とした職業訓練センターで職種によって15時間から3年までのコースがある。各主要都市に存在する。技能者を養成するセンターゆえ派遣される隊員は主に実習などをかねて行う。  
年間予算は二千六百万円。

1) 要請理由(目的)  
自動車整備コースの充実と共に自動車職業訓練全体の技術レベルの向上を計画し現在の板金コース充実を自動車板金技術の移転で実現したい。

2) 隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
コース受講者に自動車板金技術(溶接、塗装、修正)を指導。板金コースのカリキュラム作成。コースにおける実習指導(生徒および地元企業労働者)。溶接隊員と協力して行う。

4) 隊員が利用又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真別紙のこと)  
エアコンプレッサー、電気溶接機 3台

5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
	6年制中学校卒業(18歳以上)
	初めての職業訓練となる人たちを対象。
	地元企業で働く整備士
	7) 訓練すべき言語(スペイン語)

8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)  
日本のみ。累計で3人の専門家、5人の協力隊員。現在システムエンジニアの隊員1名派遣中。

条件 半歴、経験、資格  
実務経験 2年 男性

生活 生活環境：気候(高山性の気候 日中と朝夕の温度差があり空気は乾燥している。紫外線が強い。)・気温(13~18℃位)  
任地の人口(50万人) 日用品：価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い)  
物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 10 年 2 月 10 日

要請番号(01998002)

調査者名 大友 仁

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共和国	(日本語) 溶接 (職種コード240)	○新規 交替 初代目	男 人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) PENGELASAN		女 人 不問 1人	

配 属 先 概 要	1)勤務先名 労働省南スラウェシ州パレパレ職業訓練校 (現地公用語) DEPARTEN TENAGA KERJA KURSUS LATIHAN KERJA			
	2) Jl. Reh. Ketrampilang (Geddongnge)No. 63 主要都市(ウジュンバンドン市内から) から 200km Kotamadia Pare-pare Sulawesi Selatan 91122 交通手段(バス) で 4時間			
要 請 概 要	3)事業内容及び予算 南スラウェシ州第2の市にある職業訓練校で15コース(主に機械、自動車、電気、縫製、秘書、建築、工芸)を行っている。近隣8県出身の15歳位から20歳位までの生徒が学んでいる。訓練期間は6ヶ月で1クラス16名21クラス行われており、定員336名である。このほか周辺住民に対する巡回職業指導を行っている。職員55名中教員33名で年間予算6億ルピア(職員給与含む)			
	1) 要請理由(目的) 本校は日本語訳では職業訓練校となっているものの、各地にある職業訓練校の1ランク下であり、そのため人材、設備ともに十分とは言えない。各種援助機関から中央政府を通し援助機材が導入されているものの使用法をよく知らなかったり、旧式の教材を使っているコースでは実際に市場に出回っているものと異なるため、卒業後の生徒には役立たないといった問題があり、訓練校で教えている事と就職先の技術レベルの格差を是正するための技術指導者として隊員の要請があった。配属先側ではより多くのコースに対する隊員派遣を望んでいたが、配属先と協議し、比較的機材の揃っている自動車整備コース及び溶接コースに隊員派遣の要請をする事となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接指導員 (現地公用語)Instruktur Las Listrik			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 溶接コースはガソリンエンジン、電気溶接を主に指導しているが、溶接ブースに換気扇がなかったり、コンセントがなく絶縁テープも巻かずむき出しの状態で溶接機を結んでいたりと、傍目にも危険な状態の作業場である。隊員の望まれるの溶接コースインストラクターの技術指導及び安全管理の指導が期待されている。また機械科が溶接科と併設してあるため、工作機機について助言ができる知識があるとなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 電気溶接機3台、グラインダー			
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) インストラクター2名、経験10年程度、技術レベルは低い。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生:15歳から20歳までの学生2クラス 殆どの学生が溶接について初心者である。		
7) 訓練すべき言語 (インドネシア)語				
5) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 韓国からの機材援助あり				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒以上			
生活	生活環境: 気候 熱帯雨林 乾期 5月~11月 雨期 12月~4)・気温( 28~35℃位 ) 任地の人口 (30万人) ・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質:(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月3日

調査者名 高木直喜

要請番号 (028-98003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 溶接 (職種コード240)	新規 交代 代目	男 1人	10年2次 絶対的待命 10月以降
	(現地公用語) Welding		女 1人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 労働社会福祉省労働局 (Department of Labour, Ministry of Labour and Social Welfare)			
	2) 勤務先名 職業開発センター(Center for Skill Development)			
	3) 勤務先住所 Center for Skill Development, KM5 Road 13 South, 主要都市 (ビエンチャン市中心部) から 5km 交通手段 (車) 1台 0.3時間			
	4) 事業内容及び予算 : 労働社会福祉省直轄の唯一の職業訓練センター。1983年にソ連の援助により設立され、建築学校の一部として運営されていたが、機構改革により1997年8月13日に現在の名称、組織形態となる。建設部(木工科、建設科、塗装科)、設備部(電気科、水道科、溶接科)の2部6科よりなる。教員数8名、学生数69名。(最大学生数100名)1学期6カ月間で2学期制。理論学習、実習、校外実習を2カ月ずつ行う。年間予算15,000,000キップ。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的): 97年の機構改革により労働社会福祉省直轄で唯一の職業訓練センターとしてスタートした。経済開放政策に伴い技術の備わった良質の労働者層を育て、外国人労働者への依存を減らすという政府の意図を反映したセンターであるが、技術、経験を備えた教員が絶対的に不足しているため今回の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師		(現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 電気溶接、酸素溶接についての理論、実技 ほとんどの機材は旧式であり、工夫や想像力を発揮しながらの指導が求められる。職業訓練分野では初代となることから、経験もさることながら同僚教師や学生の信頼を得るだけの人間性も必要。指導経験もあればなお可 また同僚教師と協力をしながらカリキュラムの作成にも助言を求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 旧ソ連製の溶接機がはいっている。			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Mitsahkone, 35才、電気溶接の経験		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16才~45才	
	7) 訓練すべき言語(ラオ)語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 1982年にソ連の援助で溶接機が導入された。95-97ドイツDEDが建設デザインの分野で入った。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入): 実務経験3...年			
生 活	生活環境: 気候(亜熱帯 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月)・気温(20~30℃) 任地の人口(県下 人)・日用品: 価格(高→普通・安→)、品質(良→普通・悪→) 物資(豊富・普通・乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 146-97-0-02 )

記入日 平成 9年 2月 13日  
調査者名: 藤本武司 調整員

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 溶接 (職種コード: 240) (現地公用語) Welding	新 規 交 替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	10/3
配 属 先	1) 勤務先名 工業省 工業試験研究所 (現地公用語) ITRC ( Industrial Testing and Research Center )			
	2) 住所 シリア、ダマスカス、ソーマリーエ地区 主要都市(ダマスカス)から 約 10 km P. O. Box 845, Damascus 交通手段(送迎バス)で 約 20分			
概 要	3) 事業内容及び予算 大きく分けて、化学・電気・機械・土木・計測からなるITRCは、公的検査機関として外部から持ち込まれる工業製品の試験・検査を行っている。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約3000万sp(約8千万円)位である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 国内にて溶接は盛んに行われており重要な技術であるが、その技術や管理レベルは低く製品の品質が保たれていないのが現状である。ITRCでは、検討を重ね溶接工のレベル向上を図るために溶接部門を新設し、「シリア有資格溶接工育成計画」を発足することとなり、現在の溶接や熱処理隊員と非破壊検査隊員を含め、グループ的な協力が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接施工管理技術者 (現地公用語) Welding Engineer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 上記計画は、講習会を開催する事で進められるため、C/Pへの技術指導やテキスト作成など講習会に向けて溶接施工管理全般(溶接法、溶接継手の性質、強度、設計、溶接材料、特殊鋼の溶接、施工管理など)の技術支援を担当する。 その中で他の隊員やC/Pとともに共同で業務を促進することが期待される。このために、溶接施工管理などの技術および資格についての知識が必要とされ、さらにテキスト作成や講習会での英語力も必要とされる。			
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 直流アーク溶接機2台、TIG溶接器1台。 金属組織観察用の機材は一通りそろっている。			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. アイマン 機械課、職員、大卒、機械技師 他に2名程がC/P		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級レベル(20~40歳)	
	7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)			
要 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在ITRCには、専門家1名、隊員7名が活動しているが、現在特に外国の援助はない。20年程前にUNDPによる機材援助があった。			
条 件	学歴、経験、資格 溶接施工管理技術者 (WES8103) 2級以上の実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (大陸性乾燥気候 乾季 4月~10月 雨季 11月~3月) 気温 (0~40℃位) 任地人口 (約350万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用 ②協力隊事務局用 ③在外事務所控



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 146-97-0-03 )

記入日 平成 9年 2月13日  
調査者名: 藤本武司 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 溶接 (職種コード: 240) (現地公用語) Welding	新規 交代初代	男女 不問 1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 工業省 工業試験研究所 (現地公用語) ITRC ( Industrial Testing and Research Center )			
	2) 住所 シリア、ダマスカス、ソーマリーエ地区 主要都市(ダマスカス)から約10km P. O. Box 845, Damascus 交通手段(送迎バス)で約20分			
概要	3) 事業内容及び予算 大きく分けて、化学・電気・機械・土木・計測からなるITRCは、公的検査機関として外部から持ち込まれる工業製品の試験・検査を行っている。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約3000万sp (約8千万円) 位である。			
	1) 要請理由 (目的) 国内にて溶接は盛んに行われており重要な技術であるが、その技術や管理レベルは低く製品の品質が保たれていないのが現状である。ITRCでは、検討を重ね溶接工のレベル向上を図るために溶接部門を新設し、「シリア有資格溶接工育成計画」を発足することとなり、現在の溶接や熱処理隊員と非破壊検査隊員を含め、グループ的な協力が求められている。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接士 (現地公用語) Welder			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 上記計画は、講習会を開催する事で進められるため、C/Pへの技術指導やテキスト作成など講習会に向け、実技(A-2F, N-2F)やTIG溶接法などの指導の技術支援を担当する。 その中で他の隊員やC/Pとともに共同で業務を促進することが期待される。このために、溶接法の指導などの技術および資格についての知識が必要とされ、さらにテキスト作成や講習会での英語力も必要とされる。			
概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 直流アーク溶接機2台、TIG溶接器1台。 金属組織観察用の機材は一通りそろっている。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. ディーブ 機械課、職員、溶接技師 他に1名程がC/P	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級レベル (20~45歳)		
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在ITRCには、専門家1名、隊員7名が活動しているが、現在特に外国の援助はない。20年程前にUNDPによる機材援助があった。			
	学歴、経験、資格 溶接技能の指導実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (大陸性乾燥気候 乾季 4月~10月 雨季11月~3月) 気温 (0~40℃位) 任地人口 (約350万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用 ②協力隊事務局用 ③在外事務所控

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日：平成10年02月04日

調査者名 寺内光夫

要請番号 (331-98004)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 溶接	新規 交替 代目	男 1人	10年3次
	(現地公用語) SOLDADURAS (職種コード 240)		女 人	絶対の場合
			不問 人	○印で囲む

配属先概要	1)配属省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministerio de TRABAJO Y RECURSOS HUMANOS	
	2)勤務先名 (日本語) 職業訓練センターアンバト校(SECAP) (現地公用語) SRVICIO ECUATORIANO DE CAPACITACION PROFESIONAL CENTRO REGIONAL DE FORMACION INDUSTRIAL DE AMBATO	
	3)住所	Av. Amazonas y El Condor (via Banos), Ambato 主要都市 (キト市内) から 136km 交通手段 (バス) で 3時間
	4)業務内容及び予算 6年制中学を卒業した者を対象とした職業訓練センターで職種によって15時間から3年までのコースがあり、各主要都市に存在する。技能者を養成するセンターゆえ派遣される隊員は主に実習などをカウンターパートと行う。 年間予算は二千六百万円。	

要請内容	1)要請理由 (目的) 職業訓練センターアンバト校は溶接コースの技術レベル (授業内容) を全国にある同センターの中でトップクラスへ引き上げる目標をたて重点的に溶接技術 (ガス、電気、特殊) の向上を計画している、その中で単純溶接からの説教を日本のボランティアによって行うため要請してきた。	
	2)隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR	
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 カウンターパートへの特殊溶接を含む高度な溶接技術の移転、板金コースの溶接カリキュラム作成、コースにおける生徒及び地元企業で働く社会人 対象に実習指導を行うことが期待されている。 年功序列金階級と Top に移行	
	4)隊員が利用又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真別添のこと) 電気溶接機 TELVIN(USA製) 2台、CEO(イタリア製) 1台。	
要請条件	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) EDUARDO MORENO (42歳、大卒、板金センター長)	6)指導対象者の技術レベル、年齢 6年制中学校卒業者 (18歳以上) 初めての職業訓練となる人たちを対象。 地元企業で働く整備士
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本のみ。累計で3人の専門家、5人の協力隊員。現在システムエンジニアの隊員1名派遣中。	

条件	学歴、経験、資格 特殊溶接 (TIG-MIG-MAG含む) 知識要、経験3年以上
生活	生活環境：気候 (高山性の気候 日中と朝夕の温度差があり空気は乾燥している。紫外線が強い。) ・気温 (13~18℃位) 任地の人口 ( 50万人 ) 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月29日

調査者名 ニカラガ協力隊調整員

要請番号 (358-28005)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニカラガ	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) SOLDADURA	○新規 交代 代目	1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名(日本語) 技術庁 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL TECNOLOGICO
	2) 勤務先名 (日本語) 7月1日技術学校 (現地公用語) I.R.O.(INSTITUTO REGIONAL OCCIDENTE)" TEODRO A.S. KINT"
	3) 勤務先住所 1/2 CONTIGUO AL CENTRO DE 主要都市 ( マデガ ) から 15Km SALUD JOSE RUBI, EL VIEJO, CHINANDEGA 交通手段 ( バス ) で 15分
	2) 事業内容及び予算 技術庁所管の技術学校。1997年の年間予算は約1万1千ドル。電気、自動車整備、 工作機械、溶接、木工、洋裁、料理の7学科を有する。教員は12名。180名程度の学生が学んでいる。 通常の学生に対する授業の他、企業からの資金援助の見返りとしての社会人技術者対象の授業も行なっている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学生(特に社会人対象)の授業が彼らのニーズに即したレベルに追いついていないため、教員への理論および技術的助言が必要。また、本科実習場を実習のみではなく、修理および製品生産が可能な実習室への改修を行ない、運営資金を獲得する計画(溶接科改善プロジェクト(仮称))をもっており、その実現に向けての助言が必要であるため。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) ASESOR TECNICO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教員に対するガス溶接、電気溶接から点溶接、MIG-MAGにわたるまでの理論と技術的助言および授業教材への助言 上記要請理由に記述した溶接科改善プロジェクト(仮称)への協力。 したがって、隊員は溶接の一般知識・技術以外に、修理および製品生産を実習を通して行なえるような実習場 改善(機材は旧式であり、それらの機材を有効に活用しながら)への適切な運営管理的助言が期待されている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 1988年~1995年の間にドイツの協力により必要最低限の機材、工具は設置されている。 別添リストおよび写真参照。
要 請 概 要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) マルロン・オルティサ、27歳、技師、経験4年 マヌエル・コレア、24歳、技師、経験4年 溶接科改善プロジェクト(仮称)は学校長および学科責任者 も加わり進められる。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生(16-20歳)および社会人技術者 初心者から一通りの技術は学んでいる者まで ただし、直接授業を持つようなことはない。 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
要 請 概 要	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 溶接科には過去ドイツボランティアが活動していた。現在はいない。 自動車整備科および電気科に協力隊員が1名づつ活動中。

条件	学歴、経験、資格 溶接技能指導の実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境: 気候 ( 熱帯 乾季1月~4月 雨季5月~10月 ) ・気温 (28℃位) 任地人口 (2万5千人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

②協力隊事務局用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 146-97-0-04 )

記入日 平成 9年 2月 13日  
調査者名: 藤本武司 調整員

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 非破壊検査 (職種コード: 241) (現地語) Non-Destructive Testing	新規 交替 初代	男 1人 女 1人 不問 1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 工業省 工業試験研究所 (現地公用語) ITRC ( Industrial Testing and Research Center )			
	2) 住所 シリア、ダマスカス、ソーマリーエ地区 主要都市(ダマスカス)から 約 10km P. O. Box 845, Damascus 交通手段(送迎バス)で 約 20分			
	3) 事業内容及び予算 大きく分けて、化学・電気・機械・土木・計測からなるITRCは、公的検査機関として外部から持ち込まれる工業製品の試験・検査を行っている。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約3000万sp (約8千万円) 位である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 国内にて溶接は盛んに行われており重要な技術であるが、その技術や管理レベルは低く製品の品質が保たれていないのが現状である。ITRCでは、検討を重ね溶接工のレベル向上を図るために溶接部門を新設し、「シリア有資格溶接工育成計画」を発足することとなり、現在の溶接や熱処理隊員と非破壊検査隊員を含め、グループ的な協力が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 非破壊検査技師 (現地公用語) NDT Engineer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 上記計画は、講習会を開催する事で進められるため、C/Pへの技術指導やテキスト作成など講習会に向け、非破壊検査 (RT, UT, MT, PT法など) の指導の技術支援を担当する。 その中で他の隊員やC/Pとともに共同で業務を促進することが期待される。このために、非破壊検査などの技術および資格についての知識が必要とされ、さらにテキスト作成や講習会での英語力も必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) X線装置、暗室、超音波探傷装置、Aスキャン、Bスキャン、ビデオプリンター、ブラックライト、極間式磁粉探傷器、渦流探傷装置、探触子各種、磁粉各種などの機材は一通りそろっている。			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	Mr. アハマド・アル・アハダブ NDT、課長、大卒 他に1名程がC/P		初級～中級レベル (30～40歳)	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在ITRCには、専門家1名、隊員7名が活動しているが、現在特に外国の援助はない。20年程前にUNDPによる機材援助があった。			
	学歴、経験、資格 非破壊検査員 (NDI-2種以上) の実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (大陸性乾燥気候 乾季 4月～10月 雨季 11月～3月) 気温 ( 0～40℃位 ) 任地人口 (約350万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用 ②協力隊事務局用 ③在外事務所控

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年7月29日

調査者名 橋充広

山本るみ子

要請番号 (019-97102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 印刷 (職種コード) 270	新規 交替	男 1人 女 人	10年2次 絶対の場合
	(現地公用語) PERCHTAKAN	2代目	不問 人	○で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 法務省・スカミスキン刑務所 (現地公用語) LAPAS KELAS 1 SUKAMISKIN
	2) 住所 JL. Raya Sukamiskin No. 114 主要都市(バンドン市内)から 8 km Bandung 40293 交通手段(バス)で 1 時間
	3) 事業内容及び予算 当刑務所は1918年にオランダによって設立され、1924年より受刑者(男性)の収容を開始。刑務所は規模によりクラス分けされており、当刑務所はAクラス(重刑者)刑務所である。収容可能人員500名(97年7月現在529名収容)、職員124名(内訓練部門21名)。訓練部門は印刷・手工芸・造園・木工等。年間予算3億1千万ルピア。印刷部門の予算は7千5百万ルピア。
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 受刑者に対する職業訓練として印刷部門があるが、技術レベルが低く、指導できる技術者がいない。職員は印刷のセミナーを受けた経験はあるが、指導者としては未熟である。初代隊員が派遣され、職員及び受刑者に対する技術指導を実施してきた。職員の中から技術者を養成中であり、正しい印刷技術の定着とより一層の向上を目指し、継続要請に至った。
	2) 隊員の地位(日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUKTUR
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 各省庁が使用する封筒・登録用紙・調査用紙等の印刷を行っている。以前はスミ又は単色であったが、最近は外部の一般業者からの注文に応じて多色刷りを行うこともあり、これらの印刷技術について、職員の技術力向上を図るとともに受刑者への技術指導も行う。また、受刑者は印刷機の使い方が荒く故障が多いため、印刷技術のみならず、印刷機の保守や修理に関する技術も求められている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) ハテム A4菊版サイズ=2機、KOTA-A3=2機、リョービA菊版=1機、(すべてエバーサルフィーダー)、断裁機=2機、ピンクマスタープリンター機=1機、IBMコンピュータ=2機
要 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. Achdan, 印刷部門長, 他職員10名。 職員の内4名はジャカルタで3ヶ月のオフセット印刷のセミナーを受けた。 現在2名に印刷機操作指導中。
	6) 指導対象者のレベル、年齢 技術レベルは個々によりばらつきがあるが一般的に未熟である。受刑者に対する指導も必要となる。 学歴及び年齢は一定していない。
	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 海外からの援助は無い。	

条件	学歴、経験、資格 専門学校卒・実務経験4年以上・印刷機の修理メンテナンスができること。 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
生活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温(28℃位) *高地のため涼しい 任地の人口(160万人)・日用品: 価格(高い)普通・安い、品質(良い)普通(悪い) 物資(豊富)普通・欠乏

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10年 2月10日

調査者名 内田 恭男 調整員

要請番号(205-98003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 製版 (職種コード 273) (現地公用語) Plate Making	( ) 新規 (○) 交替 2代目	1人	10年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Ministry of Presidential Affairs and Public Administration			
	2) 勤務先名 (日本語) 政府印刷出版局 (現地公用語) Department of Government Printing and Publishing Service			
	3) 勤務先住所 Private Mail Bag 0081 主要都市 (ハボロネ) から Km Gaborone 交通手段 (市内) で 時間			
	4) 事業内容および予算; 政府が発行する新聞や教育書を始め、名刺、官報、広報誌等政府の発行する出版物全ての印刷と配布、販売を受け持つ。年間予算は12,535千プラ。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 政府関連出版物の作成にあたりコンピューターのDTPを使用して作成した版下を用いて、校正、刷版、印刷等入稿から出版までの全過程をおもに行なっているが、これらを総合的に把握できる人材がない。また98年に導入予定のイメージセッターや現在使用している機器に関する使用説明、有効利用方法等の知識をもった人材を育成し、作業の効率化を計る。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Technical Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 主に製版部門で活動するため、製版、網点に関する知識。また、導入予定のイメージセッターの取り扱い方法やDTP、センター出力等に関する知識が必要。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); Klimsch製カメラ、大日本スクリーン製カメラ、大日本スクリーン製自動現像機、イメージセッター			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) Technical Officer等5名 (短大・専門学校卒、5~20年の経験、30~50才)		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 基礎知識は十分に有している。その他5)に同じ	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) 特になし			
	条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) 気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (○豊富・普通・欠乏) 任地の人口 (15万人)			

JICA